



- 【資料の内容】
- 大学紹介
 - 令和3年度入試について
 - 令和2年度入試結果について

いよいよスタート! KUTインターネット出願

出願はインターネットのみ!!

今なら 手数料0円!!

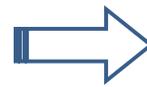
NEW 順番の取り寄せは不要、いつでも、どこからでも決心したらその場で出願。自動チェック機能が記入漏れを防ぎ、安心・簡単。インターネットで出願状況をいつでも確認できるので安心。

※ 試験区分ごとに受験料(規定料)は必要となります。

高知工科大学の目標と基本理念

目標

大学のあるべき姿を常に追求し、
世界一流の大学を目指す



「人が育つ大学」
「人が集まる大学」

基本理念

- ・ 来たるべき社会に活躍できる人材の育成
- ・ 世界の未来に貢献できる研究成果の創出
- ・ 地域社会との連携と貢献

教育 : 基幹的基礎科目の重視
(短期間では身につかない、一生の知識・知恵)

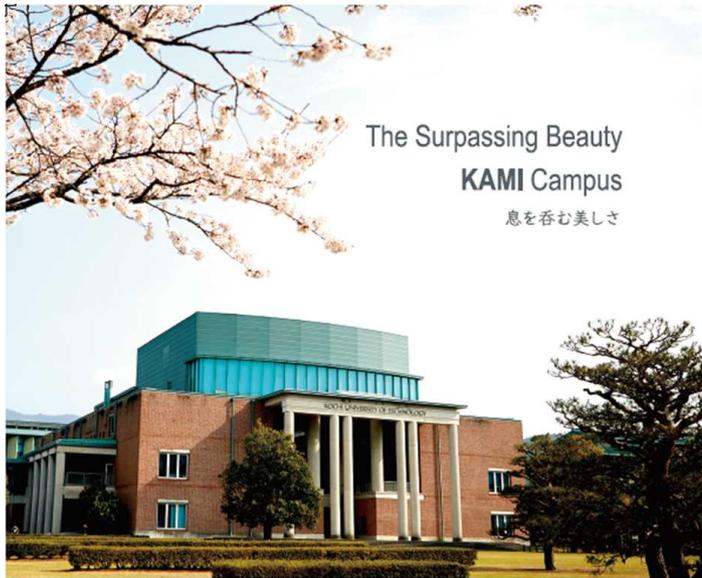
研究 : 分野の革新を目指す研究

社会貢献 : 専門性に基づく、実になる社会貢献



香美キャンパス

アメリカ景観建造物協会優秀賞
 公共建築賞優秀賞
 学生数 : 2,642名
 教職員数 : 263名



The Surpassing Beauty
KAMI Campus
 息を呑む美しさ



香美キャンパス
 KAMI Campus



初めてキャンパスの門をくぐった時の驚きを今も忘れない。公園の豊かな緑を借景に覺えるレンガ造りとタコイズカラーに染まったガラス窓。時間が止まったかのような静寂の中でそのキャンパスは私を遊ばせてくれた。

アメリカ景観建造物協会優秀賞
 公共建築賞優秀賞



永国寺キャンパス

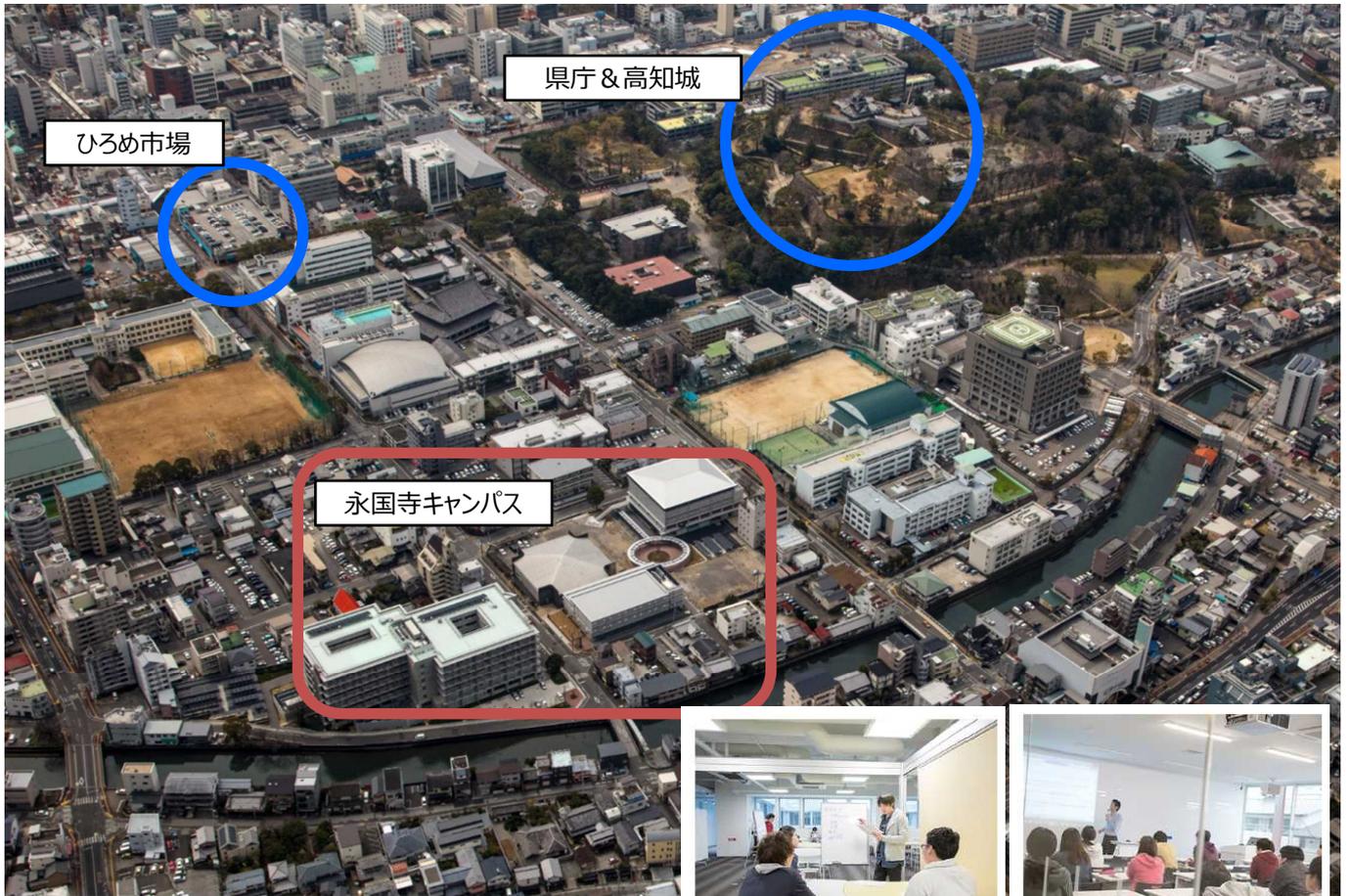
経済・マネジメント学群（2年～4年）
 学生数：500名程度(KUTのみ)

高知県立大学と共同で利用

【高知の知の拠点】高知県・市と深い連携



高知の最も賑やかな通りからわずかに離れただけで街中の喧騒と一線を画すキャンパスが現れる。木材をふんだんに使用したインテリアや採光に工夫を凝らした設計思想。いつでもここにいいたいと思わせる居心地の良さをこのキャンパスは持っている。



ひろめ市場

県庁&高知城

永国寺キャンパス

高知駅

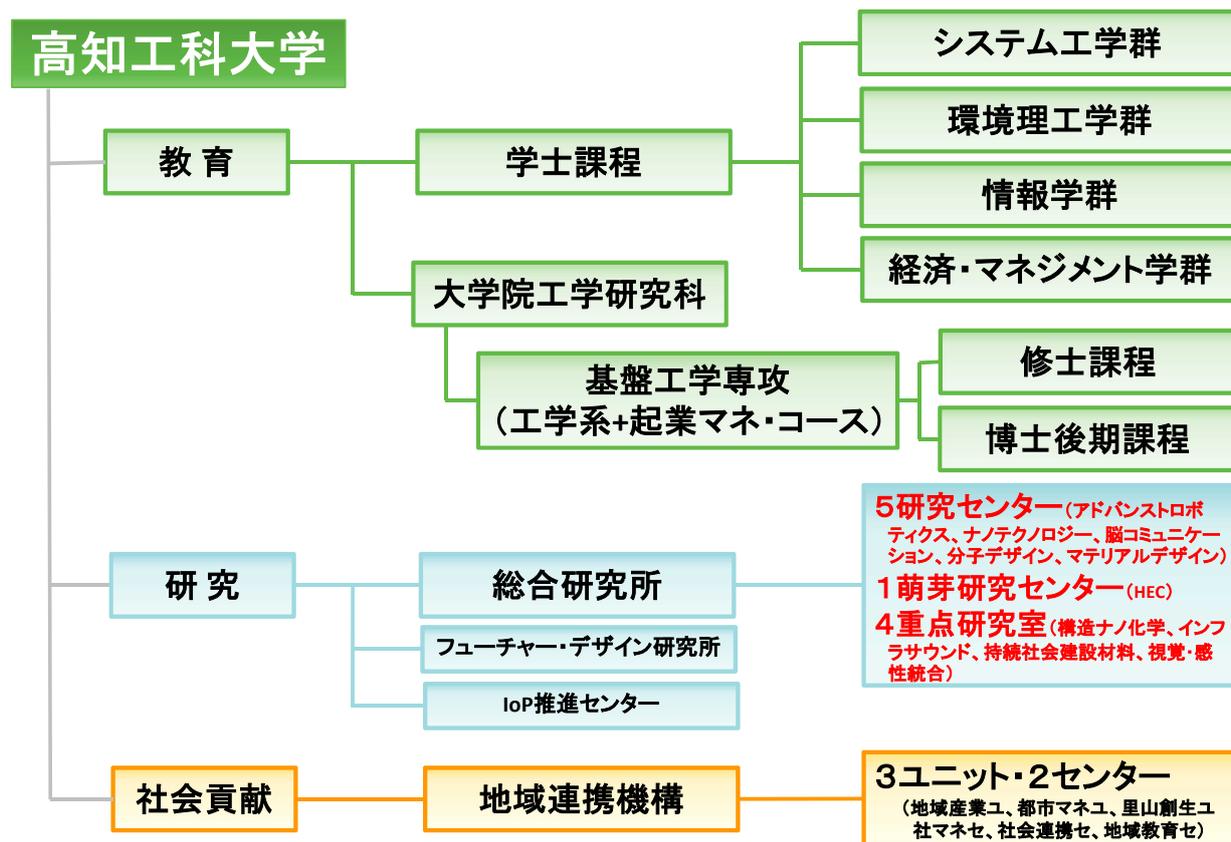


プレゼンテーションコート



廊下側もガラス張りの講義室

教育・研究・社会貢献の組織 (2020.4.1)



在学生の状況 (2020.4.1)

※休学者を含む

所 属	1年生		2年生		3年生		4年生		合計			
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計	
システム工学群	144	35	137	49	159	31	183	24	623	139	762	
環境理工学群	76	25	65	31	72	28	89	22	302	106	408	
情報学群	86	16	89	23	95	13	92	22	362	74	436	
マネジメント学部	-		-		-		6		6		6	
経済・マネジメント学群	105	60	99	68	113	71	121	61	438	260	698	
学士課程 学生合計	411	136	390	171	439	143	491	129	1,731	579	2,310	
工学研究科 基盤工学専攻	修士課程		110	28	104	31	-	-	-	214	59	273
	博士後期課程		10	4	11	6	21	7	-	42	17	59
学生数合計									1,987	655	2,642	

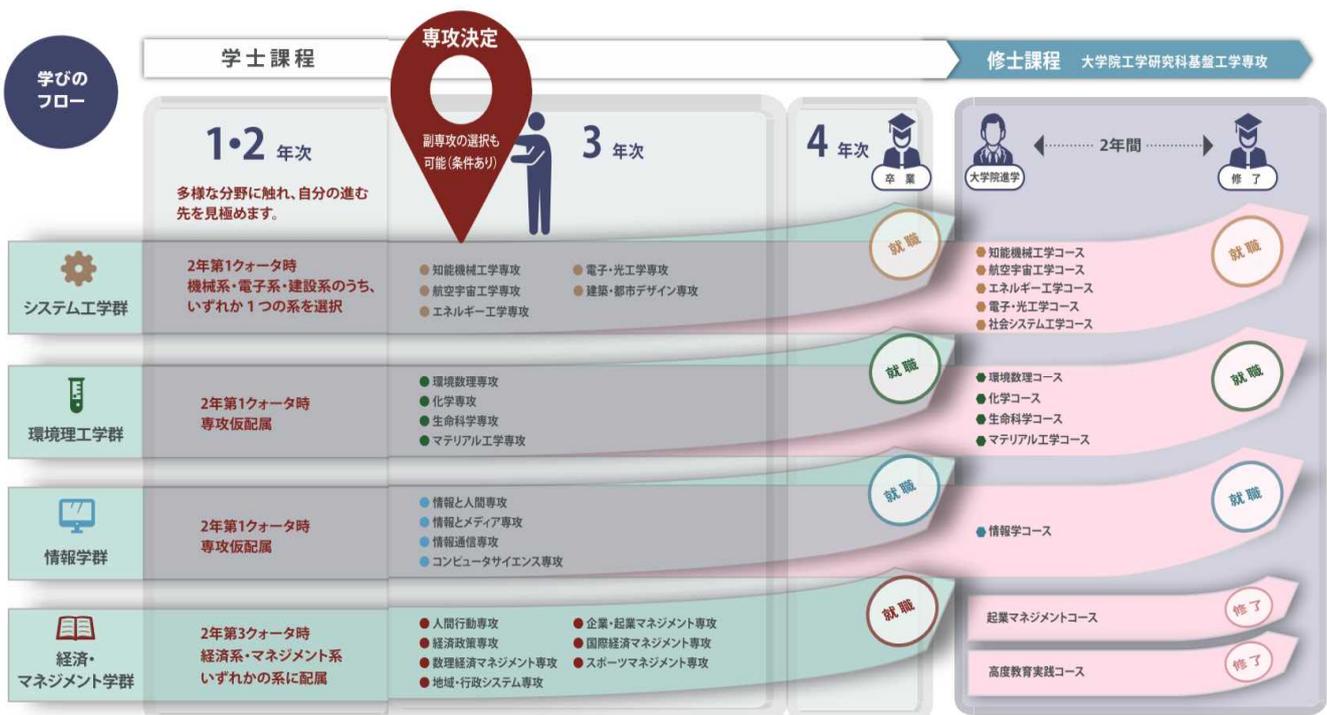
学群構成

入学定員 520名

理工学系	<h2 style="text-align: center;">システム工学群</h2> <p>機械・エネルギー・電子・建築・土木分野の教育研究で社会基盤を支える</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 知能機械工学専攻 ● 航空宇宙工学専攻 ● エネルギー工学専攻 ● 電子・光工学専攻 ● 建築・都市デザイン専攻 <p style="text-align: center;">(入学定員 170名)</p>	<h2 style="text-align: center;">環境理工学群</h2> <p>「地球に優しい」理工学の基礎と応用技術を追求め、新領域の開拓を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 環境数理専攻 ● 化学専攻 ● 生命科学専攻 ● マテリアル工学専攻 <p style="text-align: center;">(入学定員 90名)</p>	<h2 style="text-align: center;">情報学群</h2> <p>人々の幸福につながる情報社会のあり方をデザインする</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 情報と人間専攻 ● 情報とメディア専攻 ● 情報通信専攻 ● コンピュータサイエンス専攻 <p style="text-align: center;">(入学定員 100名)</p>
	<p>キャンパス：香美（1～4年次）</p>		
経済・経営系	<h2 style="text-align: center;">経済・マネジメント学群</h2> <p>マネジメント教育は新たなステージへ</p> <p>経済学と経営学の相乗・統合効果と、心理学、生物学などの先端研究成果との融合で、従来では解決困難な課題に立ち向かう。</p>		<p>キャンパス 1年次：香美 2～4年次：永国寺</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ● 人間行動専攻 ● 経済政策専攻 ● 数理経済マネジメント専攻 ● 地域・行政システム専攻 ● 企業・起業マネジメント専攻 ● 国際経済マネジメント専攻 ● スポーツマネジメント専攻 <p style="text-align: center;">(入学定員160名)</p>		

学士課程の学びを高度な研究につなぐ連続した教育プログラム

先端企業を中心に、大学院修士課程を修了し高度な専門知識と幅広い視野、そして共同で研究開発プロジェクトに携わる豊かなコミュニケーション能力を持った理工系人材を求める傾向が強まっています。本学では、大学・学士課程と大学院修士課程の教育・研究をスムーズにつなぐ“6年一貫教育型”のカリキュラムを整備するとともに、早期卒業や、さまざまな就学サポートを行い、学生が大学院でさらに成長できる環境を整えています。



就職

理工系人材は、大学院卒が主力に

日本では、理工系の大学院進学率が高まり、技術系の新卒採用の中心が学部から修士に移行しつつあると言われています（総合科学技術会議基本政策専門調査会「将来の産業社会の基盤を支える科学技術系大学院生のための教育改革」より）。

理工系人材の学歴別就業状況からも、開発の職種に携わるのは多くが修士課程修了者となっていることがわかります。

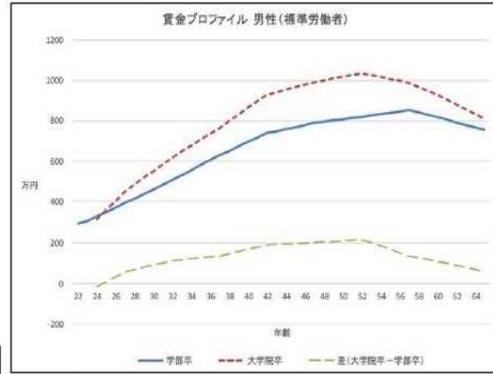


学位課程別就職動向比較 (出典：文部科学省「学校基本調査報告書」)

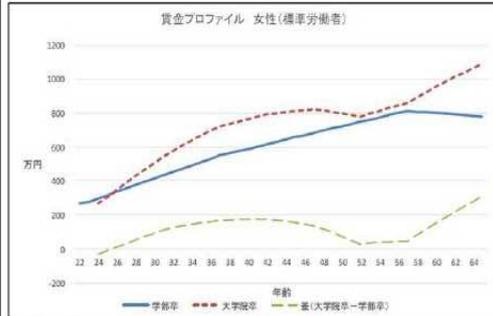


理工系人材の学歴別就業状況 (出典：文部科学省「学校基本調査報告書」(平成25年度))

また、内閣府経済社会総合研究所の調べ（平成26年発表）によると、学部卒と大学院卒の生涯賃金収入は男女ともに学部卒より大学院卒の方が高いことがわかっています。男性標準労働者（正規）では、52歳でその差は約215万円まで広がり、女性標準労働者(正規)でも42歳でその差は約177万円まで広がっています。



男性標準労働者の賃金プロフィール (正規労働者)
(出典：内閣府 経済社会総合研究所 Web サイト)



女性標準労働者の賃金プロフィール (正規労働者)
(出典：内閣府 経済社会総合研究所 Web サイト)

「人が育つ大学」を目指す取り組み

1. キャンパス設計
2. 特徴的な教育システム
3. 学生の「やる気」を支える様々な支援
4. 国際化への取り組み
5. 課外活動支援

1. キャンパス設計

・学生同士、学生と教職員とのコミュニケーションを高める造り
・刺激とモチベーションを高める

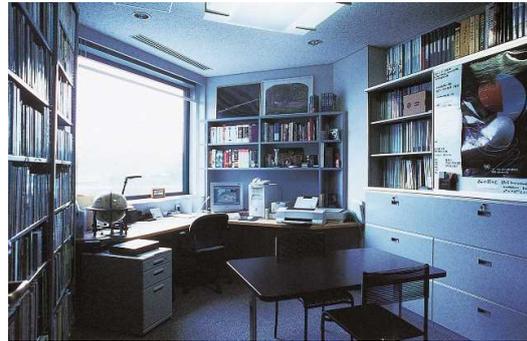
<コンセプト> 人と人が交わる場

ガラス張りの教員室
学生が自由に利用できるコモンスペース

コモンスペース（香美キャンパス）



教員室（香美キャンパス）



コモンスペース（永国寺キャンパス）



教員室（永国寺キャンパス）

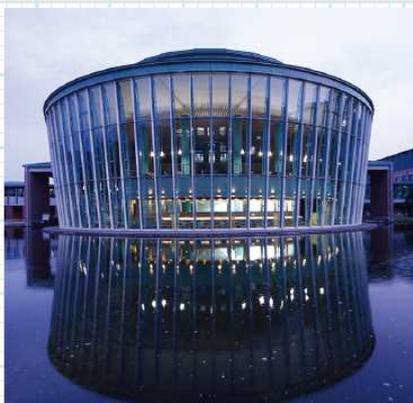


最先端の装置・設備を学生が自由に使い実験できる環境

最先端に触れる環境

最先端の機器を使いこなし、さまざまな実験に活用できる、最先端に触れる環境。

全国で数台、あるいは四国で1台しかない最先端の実験装置・機器が並ぶ実験室。こうした高額な機器を学生が教員の講習を受けることで、研究室に配属される前から使うことができ、実験から卒業研究に至るまで、さまざまな自主学習に活用しています。また、情報通信分野の研究拠点としての評価も高く、情報教育環境の充実度に関する大学ランキングでも、全国トップクラスの位置づけを不動のものにしています。



【附属情報図書館】

メディア学習室や映画、音楽の楽しめるAVブースなど、吹き抜けで開放感のある情報図書館は、24時間オープン。研究はもちろんさまざまな活用ができるスペースです。

【風洞実験装置】



一様で乱れの少ない流れをつくる装置です。流れの中に航空機や翼などの模型を置いて空気力学的な特性を求めます。



【高分解能・精密質量分析装置 (HRMS)】

数ppm程度の微量な試料の分子量測定が可能です。また高分解能で測定しますので、分子式まで特定することができます。

【MRI】



磁場と電波を使い、体のさまざまな部位をあらゆる角度で撮像し画像化できます。神経活動に伴う脳の血流動態を画像化し脳の機能を調べることもできます。

【スーパーコンピュータ】

CPU2つに加えて高速な計算を行うGPUを2つ搭載する計算機を、32台接続して構成したスーパーコンピュータ。津波のシミュレーションなど大規模な計算を行っています。



【透過型電子顕微鏡 (TEM)】

薄膜試料(観察対象物)に電子線を透過させ、試料中で、原子により散乱・回折された電子を観察する顕微鏡。物質の内部構造を観察でき、微細構造の解析に最適。

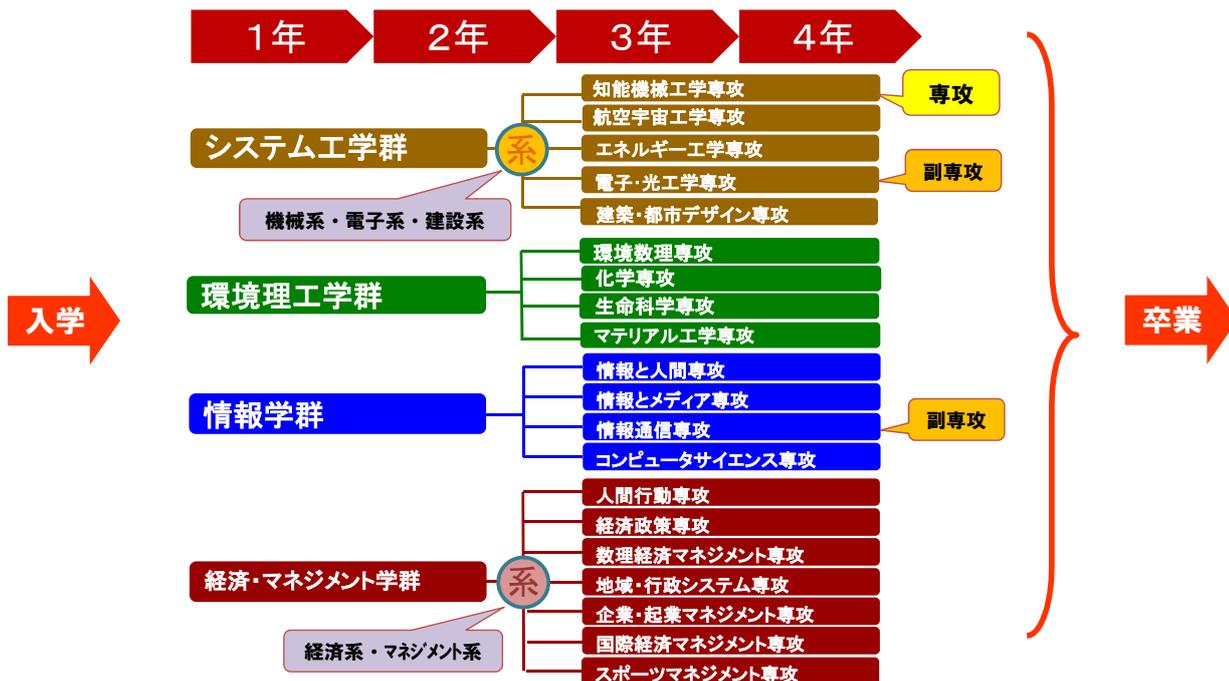


【走査型電子顕微鏡 (SEM)】

光の波長が長い光学顕微鏡と異なり、この顕微鏡は波長の短い電子を使うので、金属や新材料の細かい組織や生物の複雑な形状が観察できます。

2. 特徴的な教育システム

(1) 学群・専攻制度 専門を選択する前に、幅広い視野を身につける。

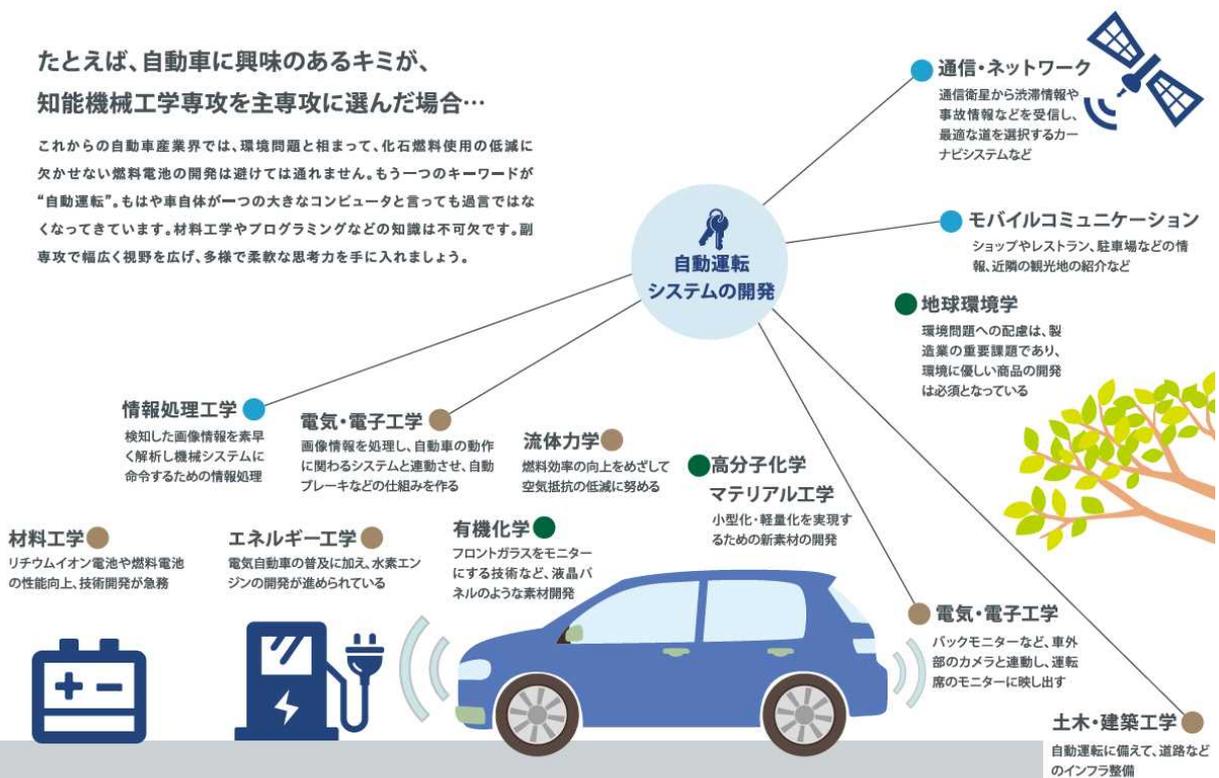


- ・学群内の専門基礎科目を学んだ上で、**3年次から専攻を選択**
- ・社会が求める「**幅広い視野**」と「**深い専門性**」を養成
- ・副専攻は、**所属学群以外からも選択が可能**

- ・社会が求める「**幅広い視野**」と「**深い専門性**」を養成
- ・副専攻は、**所属学群以外からも選択が可能**

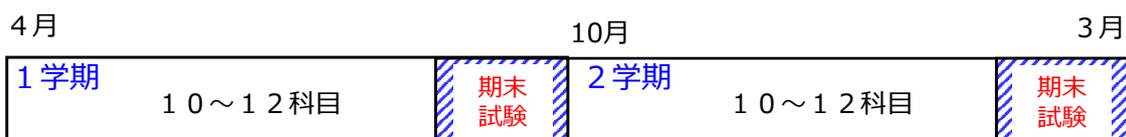
たとえば、自動車に興味のあるキミが、
知能機械工学専攻を主専攻に選んだ場合…

これからの自動車産業界では、環境問題と相まって、化石燃料使用の低減に欠かせない燃料電池の開発は避けては通れません。もう一つのキーワードが“自動運転”。もはや車自体が一つの大きなコンピュータと言っても過言ではなくなっています。材料工学やプログラミングなどの知識は不可欠です。副専攻で幅広く視野を広げ、多様で柔軟な思考力を手に入れましょう。

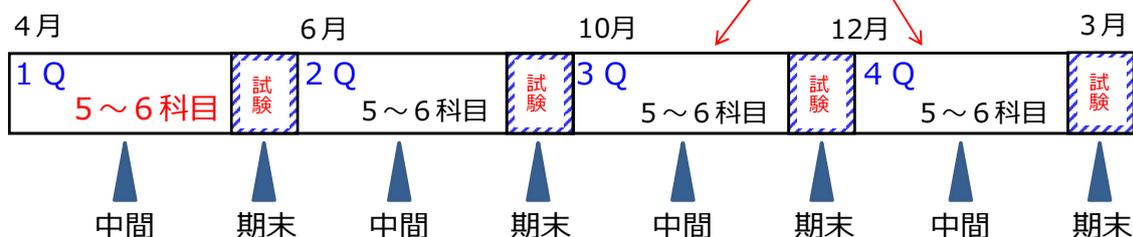


(2) クォータ制

一般的な**セメスター制** (2期制)



高知工科大学は**クォータ制** (4期制)



- ・同時に学ぶ科目数が少ない → 短期集中で知識が身につけやすい
- ・授業は2回/週 (月・木 火・金) 進む → 予・復習が習慣化
- ・各クォータ (年4回) 毎に指導担当教員が履修指導
→ 取得単位数が少ない学生に対しても早期にサポート

「P : 履修」「D : 授業」「C : テスト」「A : 確認/指導」を年4回まわす！！

時間割の比較

高知工科大学 クォータ制 (4期制) 5~6科目を2ヶ月で学ぶ

	月	火	水	木	金
1限	数学5	構造の力学1		数学5	構造の力学1
2限		Science English1	体育実技		Science English1
3限	コンクリート工学			コンクリート工学	
4限					
5限		システム工学実験			システム工学実験

一般的な大学 セメスター制 (2期制) 10~12科目を4ヶ月かけて学ぶ

	月	火	水	木	金
1限	数学5	構造の力学1			
2限		Science English1	体育実技		Reading Listening2
3限	コンクリート工学			幾何学1	
4限				計測基礎	建築史
5限		システム工学実験			住宅設計

学士課程カリキュラム(授業の集約化)
時間割をアクティブラーニングに対応したスタイルに！

平成29年度以降 授業時間割

		1学期		2学期	
		1Q	2Q	3Q	4Q
月・木 火・金	1時限	<div style="border: 2px solid blue; border-radius: 15px; padding: 10px; background-color: #e6f2ff;"> <h2 style="margin: 0;">厳選された科目の授業</h2> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="background-color: #4a86e8; color: white; border-radius: 50%; padding: 5px 15px; text-align: center;">教職課程</div> <div style="background-color: #c0392b; color: white; border-radius: 50%; padding: 5px 15px; text-align: center;">英語学習</div> <div style="background-color: #f39c12; color: white; border-radius: 50%; padding: 5px 15px; text-align: center;">課外活動</div> <div style="background-color: #6b4594; color: white; border-radius: 50%; padding: 5px 15px; text-align: center;">課題取組</div> <div style="background-color: #009682; color: white; border-radius: 50%; padding: 5px 15px; text-align: center;">演習・補講</div> </div> </div>			
	2時限				
	3時限				
	4時限				
	5時限				
水	1時限	<div style="border: 2px solid blue; border-radius: 15px; padding: 10px; background-color: #e6f2ff;"> <h2 style="margin: 0;">教養科目等共通科目の授業</h2> </div>			
	2時限				
	3時限				
	4時限				
	5時限				
土	1時限	<div style="border: 2px solid red; border-radius: 15px; padding: 10px; background-color: #ffe6e6;"> <p style="margin: 0; color: green;">小・中・高で培ってきたアクティブラーニングを 実践する場に！！</p>  </div>			
	2時限				
	3時限				
	4時限				
	5時限				

3時限目までのカリキュラム

○ 4,5限を活用した学生提案型企画

No.	企画名	概要	所属	担当教員
1	ERE(経済学検定試験)学習会	ERE(経済学検定試験)を受験するために、学習会を行う	経済・マネジメント学群	肥前先生
2	継続的自主学習(主に講義の予習、復習及びテスト勉強)	しっかりとした基礎を築くことを目的とし、日ごろの講義内容の定着を目指し集中できる環境で学習を行う	システム工学群	-
3	教採理科勉強会	理科教員採用試験合格を目指し、勉強会を実施	修士課程 高度教育実践コース	新田先生
4	アルゴリズム勉強会	情報学群2年次に開講されているアルゴリズムとデータ構造の理解を深めるとともに、ICPC(国際大学対抗プログラミングコンテスト)での本学初の予選突破を目指す	情報学群	鶴川先生
5	Strang線形代数勉強会	線形代数を深く理解することを目的とする	情報学群	松崎先生
6	データサイエンスに用いるセンサーデバイスの開発学習	自作の研究デバイスを開発し、今後の研究に用いるなど活用することを目的とする	環境理工学群	古沢先生 村井先生
7	教職勉強会	教員採用試験の過去問を解くなどし、合格することを目的に学習する	環境理工学群	古沢先生
8	情報学群Web制作プロジェクト	現在情報学群のWebページを管理・運営しており、それに伴い、各Web言語を自主学習する	情報学群	栗原先生 鶴川先生

(3) その他の「人が育つ」教育システム

指導担当教員

1年次から指導担当教員(アドバイザー)がつき、学生の成績管理、適切な履修指導等を行っています。

早期卒業制度

学群3年次終了後、4年目に大学院修士課程に進学できる制度。
年に2～3名程度がこの制度を利用。

教育講師制度

KUT独自の制度。大学への導入教育から就職まで一貫して支援する**教育講師**を配置。

- ・社会で生き抜く力を養成し、担当が**4年間変わらない**。
- ・専門教員と共同で運営する「**スタディスキルズ**」「**キャリアセミナー**」「**インターシップ**」の科目を担当

全科目選択制

必修科目はなく、自分が興味を持った科目を将来の目標に応じて自由に選択。
→**短所を補うよりも長所を伸ばすことを重視**

学会発表

毎年300名以上の学生が国内外の学会に参加し、研究発表。他大学では、修士課程に進学しないとデビューは難しいが、本学では学士課程生が学会で発表。国際学会発表者(英語で発表)多数。旅費等の支援あり。

【2019年度国際学会発表実績例】

2019 MRS Spring Meeting & Exhibit
The 7th International Symposium on Frontier Technology
IEEE TENCON 2019
6th Korea-Japan Joint Symposium on Dynamics and Control
27th International Union of Geodesy and Geophysics General Assembly
American Geophysical Union 2019 Fall Meeting
British Society for Cell Biology and Developmental Biology Joint Spring Meeting
The 2019 Spring Meeting of the European Materials Research Society (E-MRS)
The 16th Pacific Polymer Conference (PPC16)
The 12th Korea-Japan Joint Symposium on Composite Materials
13th International Society of Physical and Rehabilitation Medicine World Congress
2019 ACM International Conference on Interactive Surfaces and Spaces

その他多数

3. 学生の「やる気」を支える様々な支援

(1) 特待生制度

一般・学校推薦型・総合型選抜全ての区分で、大学入学共通テストの結果による特待生制度が適用されます。

■ 特待内容

特待生 S ※	入学料・授業料免除 + 毎月10万円の奨学金給付 (12ヶ月×10万円×最長5年)
特待生 A	毎月5万円、1年あたり60万円の奨学金給付

※総合型選抜、学校推薦（一般区分）、学校推薦（スポーツ区分）合格者は、入学後に特待生として認定されるため入学料免除ではなく入学料に相当する奨学金を入学後に給付。

(いずれの区分も進級の際に成績等による継続審査あり)

■ 特待生の認定基準

入試区分		総合型選抜	学校推薦 (一般区分)	学校推薦 (スポーツ区分)	学校推薦 (特待生区分)	学校推薦 (共通テスト区分)	一般選抜前期日程 A・B・C方式	一般選抜 後期日程
志望学群	特待生区分							
システム工学群 環境理工学群 情報学群	特待生 S	80%以上	80%以上		80%以上	80%以上 ※環境のみ	80%以上	80%以上
	特待生 A	70%以上	70%以上		70%以上	70%以上 ※環境のみ	70%以上	70%以上
経済・マネジメント 学群	特待生 S	80%以上	80%以上	80%以上	80%以上		80%以上	80%以上
	特待生 A	70%以上	75%以上	70%以上	75%以上		75%以上	75%以上

(注) 特待生認定のために必要な大学入学共通テストの教科・科目・配点は、志望する学群の前期日程 A 方式（共通テスト5教科型）に準ずる。

■ 特待生の認定方法

総合型選抜 学校推薦（一般区分） 学校推薦（スポーツ区分）	本学入学後、大学入試センター発行の成績通知及び特待生制度申請書を大学に提出。上記基準を満たしていれば、特待生 S もしくは特待生 A に認定（入学後に認定） ※大学入学共通テスト出願時に成績通知請求必須
学校推薦（特待生区分） 学校推薦（共通テスト区分） 一般選抜前期日程 A・B・C方式 一般選抜後期日程	大学入学共通テストの成績が、上記基準を満たしていれば、特待生 S もしくは特待生 A に認定（合格発表時に認定） ※出願時に特待生制度への申請不要

◆人数制限、所得制限なし

■ 特待生入学者数

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
特待生 S	1	1	3	1	3	4	1	1	3	4	1
特待生 A			7	4	21	10	13	9	10	18	7
計	1	1	10	5	24	14	14	10	13	22	8

◆表は入学時の認定者数（一般入試のみ）

(2) 特待生のための特別プログラム「KUTアドバンスプログラム」



「経済的支援」「学士・修士課程一貫教育」「国際感覚醸成」「就職支援」 を4つの柱としたプログラムとスーパーバイザーによる支援でサポート

学士・修士課程一貫教育

- 研究室早期配属制度 2年2学期から研究室への配属が可能です。
- 早期卒業制度 3年次早期卒業が可能です。(要件あり)
- 長期研修制度 国内外の研修施設等での研究を支援します。
- 上級科目特別履修支援制度 上級年次開講科目等を履修できます。

国際感覚醸成

- 海外留学 協定校への留学などを支援します。
- 海外研修 海外研修参加を支援します。
- 国際サマースクール 海外協定校の学生と交流する機会を提供します。
- 海外インターンシップ 海外インターンシップ参加を支援します。
- インターナショナルハウスへの入居 インターナショナルハウス(国際交流会館)入居により、異文化理解を深めます。
- アドバンスト英語科目 ハイレベルな英語授業が受講できます。
- TOEIC学習支援 TOEIC対策講座など、スコアアップに向けた学習を支援します。
- 英会話クラス ネイティブ講師と英語で話すトレーニングを行います。

就職支援

- 大学推薦 推薦入社制度がある優良企業への応募を支援します。
- インターンシップ インターンシップへの参加を支援します。
- 教員免許取得支援 教員免許取得を支援します。

スーパーバイザー制度

複数の教員が学修全般のアドバイスをを行い、研究室紹介や各種プログラム選択の支援をします。

学生提案型企画活動支援制度

専門性または国際感覚醸成の向上に役立つ活動を対象に、活動に係る費用の助成や支援を行います。(対象:2,3年次 各1回)

全ての制度は本人の希望に応じて選択することができます。

希望に応じて選べる学修モデル(事例)

5年で修士課程終了
学士課程3年間
修士課程2年間

1年次
● 海外研修

2年次
● 研究室早期配属

3年次
● 卒業研究

● 卒業
● 卒業

● 修士1年次

● 修士2年次
● 修士研究

経済的支援期間(5年間)

経済・マネジメント学群

特待生・成績優秀者

「経済的支援」「国際感覚醸成」「就職支援」

を3つの柱としたプログラムで、社会の第一線で活躍できる人材育成をめざす。



専門力深化

- 研究室早期配属制度 2年2学期から研究室への配属が可能です。
- 研究室紹介 1年次にスーパーバイザーによる研究室紹介を実施。

国際感覚醸成

- 海外留学 協定校への留学などを支援します。
- 海外研修 海外研修参加を支援します。
- 国際サマースクール 海外協定校の学生と交流する機会を提供します。
- 海外インターンシップ 海外インターンシップ参加を支援します。
- インターナショナルハウスへの入居 インターナショナルハウス(国際交流会館)入居により、異文化理解を深めます。
- アドバンスト英語科目 ハイレベルな英語授業が受講できます。
- TOEIC学習支援 TOEIC対策講座など、スコアアップに向けた学習を支援します。
- 英会話クラス ネイティブ講師と英語で話すトレーニングを行います。

就職支援

- インターンシップ インターンシップへの参加を支援します。
- 教員免許取得支援 教員免許取得を支援します。

スーパーバイザー制度

複数の教員が学修全般のアドバイスをを行い、各種プログラム選択の支援をします。

学生提案型企画活動支援制度

専門性または国際感覚醸成の向上に役立つ活動を対象に、活動に係る費用の助成や支援を行います。(対象:2,3年次 各1回)

全ての制度は本人の希望に応じて選択することができます。

希望に応じて選べる学修モデル(事例)

国際力深化型
海外留学を中心に
国際感覚を
身につける

1年次 ● ミズーリ大学短期留学
● 英会話クラス
国際経済マネジメント
専攻科目受講
TOEIC対策講座

2年次 ● 国際サマースクール
● 海外研修
国際経済マネジメント
専攻科目受講

3年次 ● 研究室早期配属
海外留学
国際経済マネジメント
専攻科目受講

4年次
卒業研究

経済的支援期間(4年間)

(3) 経済的支援を拡充

経済的に厳しい状況にある学生に対して、授業料全額免除など、学生を支援する制度を平成27年度より拡充。安心して学べる体制を構築。

- 授業料免除
 - H.27度から全額免除を創設
 - 令和元年度実績: 半額免除81名、全額免除22名、合計103名
 - 高知県内高等学校出身者授業料免除制度: 令和元年度1名
- 奨学金
 - [貸与]第一種のみ(無利子)713名、第二種のみ(有利子)376名、併用124名
 - [給付]46名(うち貸与型併用40名)
 - 奨学金貸与・給付者合計1,219名(46%)
- 特待生制度による学生支援
 - 特待生S(入学料・授業料免除+奨学金10万円/月): 令和元年度11名
 - 特待生A(奨学金5万円/月: 授業料免除相当): 令和元年度45名
- 修士課程就学支援制度(新設)
 - H.29年度に制度創設、H.30年度より免除実施(全額・半額免除、予約採用制)
 - 令和元年度実績: 半額免除62名、全額免除10名、合計72名

(4) 表彰制度

名称	種別	基準・内容	対象者	人数	副賞
学 長 賞	学業成績最優秀賞	前年度のGPAが各学群上位1%程度である者。	2・3・4年生	各学年各学群 上位1%程度	奨学金 30万円 (単年度)
	学業成績優秀賞	前年度のGPAが各学群上位5%程度である者。ただし、学業成績最優秀賞に該当する者を除く。	2・3・4年生	各学年各学群 上位5%程度	奨学金 10万円 (単年度)
	アスリート特別優秀賞	スポーツ実績が各競技における主たる競技団体が開催する西日本大会レベルの競技会において上位の成績をおさめ、かつ前年度の学業成績が各学群上位20%程度である者。	2・3・4年生	特に定めない	奨学金 30万円 (単年度)
	アスリート優秀賞	スポーツ実績が四国大会優勝レベルで、前年度のGPAが2.0程度以上である者。	2・3・4年生	特に定めない	奨学金 10万円 (単年度)
	文化特別優秀賞	地域又は全国的に組織され文化活動を行っている団体や協会、連盟等が開催する西日本大会レベルのコンクール等において上位の成績をおさめた者で、前年度の学業成績が各学群上位20%程度である者。	2・3・4年生	特に定めない	奨学金 30万円 (単年度)
	文化優秀賞	地域又は全国的に組織され文化活動を行っている団体や協会、連盟等から表彰を受けた者で、前年度のGPAが2.0程度以上である者。	2・3・4年生	特に定めない	奨学金 10万円 (単年度)
廣井勇賞	学友を慈しみ熱き向学心を持ち、今後も学群のリーダーとして卒業までの間活動する意志を有する者として、同級生及び教職員から推挙され、各学群長が認める者。	学群3年生	7名以内	小樽港見学 (2泊3日)	
学長褒賞	課外活動で優れた業績を残した者、災害防止等の功績者、善行行為者等に該当する個人又は団体のうち、大学の名誉高揚に貢献した活動を行ったと認められる個人又は団体。	学群生、 大学院生	特に定めない	ギフトカード (1万円分)	
末松賞	卒業年度の4Q(卒業年度末の集中講義は除く)までのGPAが学年で各学群上位10%程度である者のうち、各学群を代表する者であると、各学群長が認める者。	卒業生	7名以内	表彰盾・ 銀メダル	
岡村賞	入学時から卒業年度までの間、課外活動に取り組み、卓越した実績を挙げるとともに、卒業年度の4Q(卒業年度末の集中講義は除く)までのGPAが学年で各学群上位20%程度である者。	卒業生	特に定めない	表彰盾	
佐久間賞	修士課程においては、修了年度の4Q(終了年度末の集中講義は除く)までのGPAが学年で各コース上位5%程度の者で、原則として国際的な学術集会において英語で研究成果を発表している者。博士後期課程においては、研究成果が国際的に高く評価されており、国際的に評価の高い学術誌に本人を筆頭著者とする論文が採録又は採録が決定されている者。	修了者	修士は各コース 上位5%程度 博士は特に定め ない	表彰盾	

4. 国際化への取り組み

○ 国際交流支援

- 海外協定校： 19ヶ国 49大学

学生の活動(2019年度)

- 海外大学への正規留学： 4名 (2大学)
- 海外大学での短期プログラム： 4名 (2大学)
- 国際会議での発表： 79名

- English Boot Camp: 13名 (アメリカ, カナダ)

- 海外インターンシップ： 2名 (2ヶ国)
- Yosakoiサマースクール： 24名
(海外7大学の学生との交流)

- 研究留学奨励プログラム： 16名
中国、オーストラリア、カタール等 6ヶ国
2週間～約3ヶ月



※アジア研修(タイ,シンガポール10日間,約20名参加)については、新型コロナウイルスの影響により中止

先輩たちはこんなところに行きました!!

初心者向け海外研修

タイ・シンガポール 学生交流 10日間

協定校の泰日工業大学(タイ)、キング・モンクット工科大学ラッカバン(タイ)、アジアトップレベル大学である南洋理工大学(シンガポール)での学生交流や現地観光をしました。帰国後も連絡を取り合うほど仲良しになります。10日間の研修参加費は3万円でした。



海外研修(英語研修)

アメリカ・イリノイ 語学研修 3週間



イリノイ州にあるイリノイカレッジで現地学生とルームシェアをしながら英語学習を行いました。アメリカの文化を学び、週末には1泊2日のシカゴ観光にも行きました。3週間の研修で参加費は15万円+関西国際空港までの旅費。先輩たちの満足度がとても高い研修です。

カナダ・バンクーバー 学生交流+ホームステイ 10日間



ブリティッシュコロンビア大学の学生と交流したり、ボランティア活動を行いました。ホストファミリーと過ごす時間も多く、忘れられない思い出をたくさん作ることができました。参加費は13万円+関西国際空港までの旅費で、イリノイ研修と同様に人気のある研修です。

修士研究留学奨励プログラム

おすすめ

国際交流センターでは修士学生の短期研究留学に対して奨学金(返済不要)を提供しています。指導教員(またはプログラム担当教員)が受入先との交渉・準備を担当するので、安心して留学することができます。

	短期プログラム	長期プログラム
内容	体験型の研究※	主体的な研究
派遣期間	2週間～1ヶ月	1ヶ月以上3ヶ月まで

※短期プログラムの内容:セミナーやワークショップ等での参加型ディスカッション、相互プレゼンテーション、実験参加、研究室体験、現地学生等と交えたフィールドワーク等

過去の派遣実績

アメリカ	オールドドミニオン大学	中国	吉林大学珠海学院、瀋陽工業大学、ハルビン工業大学、ハルビン工程大学
オーストラリア	ラ・トロープ大学、西シドニー大学	韓国	湖西大校
オーストリア	アッパーオーストリア応用化学大学	台湾	国立交通大学
カタール	カタール大学	香港	香港理工大
スウェーデン	ルレオ工科大学	タイ	チュラロンコン大学、マヒドン大学、タマサート大学シリントン国際工学部
チェコ	ブラデツ・クラロヴェ大学		
ドイツ	ミュンヘン工科大学		



英語力、コミュニケーション能力、異文化理解力の向上をめざす

ジョン万次郎プログラム

ジョン万次郎プログラムは、正課授業と正課外の学習・活動で構成され、指定された正課授業の単位取得、国際交流関連活動への参加、TOEICスコアに応じてポイントが与えられます。修了要件を満たすポイントを取得した学生には、グローバル社会に必須の能力を修得した証としてプログラム修了証を発行します。

ジョン万次郎プログラム

登録のメリット

- メリット1** 登録者限定の「TOEIC対策講座」「英会話クラス「Talk n' Chat」」の受講等、特別な支援を受けられます!
- メリット2** 海外研修やサマースクール等、国際交流関連活動への参加選考において考慮されます!
- メリット3** 国際交流関連活動や英語学習支援に関する情報を手に入れます!



ジョン万次郎プログラム修了証と記念品

	プログラム内容	ポイント数	修了要件
正課授業	指定英語科目	1単位=10pt	180pt以上 ※上限250pt
	指定教養科目		
	指定専門科目		
国際交流関連活動	科目履修留学、研究留学	50~200pt	50pt以上
	海外研修、海外インターンシップ	100pt	
	他機関主催海外短期プログラム	100pt	
	国際学会での研究発表	100pt	
	国際サマースクール	30~80pt	
その他留学生交流事業	10~40pt		
TOEICスコア (TOEIC-IP含む)	650点以上	150pt	80pt以上
	600~649点	100pt	
	550~599点	80pt	
特別ポイント	英語スピーチコンテスト	50pt	—
	留学生歓迎会等でのイベント企画・実施	10~50pt	
	その他	—	
合計		400pt以上	

国際交流関連活動

PLAN 1 KUTランチアワー LEVEL 1



各クォーター期間中に月1回程度、お昼休みの時間を利用してランチを一緒に食べながら留学生と交流できるランチアワーを開催しています。KUTの留学生と友達になれる機会です。簡単なお菓子や飲み物を用意しています。気軽に足を運んでください。

※国際交流センター主催のプログラム

PLAN 2 留学生歓送迎会等交流プログラム LEVEL 1



本学では毎年春・秋に国際学生ハウスで留学生の歓送迎会を行っています。他にも交流プログラムを随時開催しています。これらのプログラムの案内はジョン万次郎プログラム登録者にメールでお知らせします。

※国際交流センター主催のプログラム

PLAN 3 日本文化研修旅行 LEVEL 1



年に数回、日帰りや留学生と華道や茶道を体験するツアーを企画しています。また、年1回程度留学生と行く1泊～2泊国内研修旅行の参加も募集します。留学生と一緒に日本の文化体験や史跡めぐり等を通じ異文化交流を体験できます。

※国際交流センター主催のプログラム、引率あり
※希望人数が多い場合は選抜あり

PLAN 4 国際サマースクール LEVEL 1



毎年8月上旬に、本学にいなから海外の学生と約10日間交流し、国際感覚を身につけるプログラムを開催しています。2014～2018年度は海外8か国から15名、2019年度は16名の学生とよさこい祭り、本学の授業、1泊2日の県内視察バスツアーを通して交流を深めました。

※国際交流センター主催のプログラム
※選抜あり

PLAN 5 初心者向け海外研修 LEVEL 1 (※P3参照)



海外で、外国人学生との交流や企業訪問等を通して国際的見識を深めるプログラムです。2014年以降は3月にタイ・シンガポールを訪問しています。

※国際交流センター主催のプログラム、引率あり
※選抜あり、宿泊費に対する経済的支援あり
※選抜あり

PLAN 6 他機関主催海外短期プログラム LEVEL 1～3



毎年夏季休業期間中を中心に、海外の大学で様々な短期プログラムが開催されます。日本では得ることができない体験ができます。KUTの先輩たちは主に以下の本学協定校のプログラムに参加しています。

例)
 慶応工業大学(タイ) 安徽大学(中国)
 マヒドン大学(タイ) 北京理工大学(中国)
 国立台湾科技大学(台湾) ハルビン工程大学(中国)
 国立虎尾科技大学(台湾) ハンドン工科大学(インドネシア)
 フラデック・クラロヴェ大学(チェコ) 等

※選抜費に対する経済的支援あり(すべてのプログラム対象とは限りません)



安徽大学のサマープログラム



慶応工業大学のサマープログラム



ハルビン工程大学の雪像コンテスト

PLAN 7 海外研修(英語研修) LEVEL 2 (※P3参照)



2015年に開始された、主に英語の能力向上を目的とした英語学習中級者向けのプログラムです。2015～2017年は長期休業期間中に韓国(ソウル)で英語研修を行い、韓国の学生とも交流をしました。2017年からアメリカイリノイ州、2018年にはカナダバンクーバーでも行いました。



※国際交流センター主催のプログラム、引率あり
※参加条件として一定のTOEICスコア取得が必要
※選抜費、宿泊費に対する経済的支援あり ※選抜あり
※希望者数が少ない場合は中止になる可能性があります

▼アメリカ・イリノイ州



▼カナダ・バンクーバー



PLAN 8 海外インターンシップ LEVEL 1～4



2013年に開始された、グローバル社会での活躍を志す学生ニーズに資することを目的とし、国際的な職場での就業体験を提供するプログラムです。これまで、タイ、ベトナム、シンガポールなどアジアを中心に実習を行いました。実習を通じて、国際感覚、専門分野における広い視野、高邁な精神、柔軟なコミュニケーション能力の向上が実感できます。

※国際交流センター主催のプログラム
※選抜費、宿泊費に対する経済的支援あり
※単位認定の対象 ※選抜あり

PLAN 9 国際学会での研究発表 LEVEL 3～4



本学では、学生の皆さんが海外で開催される国際的な学術集会において自ら英語で発表することを奨励しています。そのため、ほとんどのケースで旅費の大部分が大学から支援されています。国際会議での発表を目指し、専門力・英語力に力をかけましょう。



PLAN 10 研究留学 LEVEL 3～4

本学には卒業論文作成や研究を目的として海外の研究機関に留学する学生もいます。専門性を磨くためにチャレンジしてみましょう。「官民協働海外留学支援制度～トビタテ!留学JAPAN 日本代表プログラム～」(※P13参照)を通して研究留学をする学生もいます。修士課程に進学する場合は、3ヶ月までの研究留学に対し、奨学金を支給するプログラムがあります。(※P4参照)



PLAN 8 Message

海外インターンシップでの経験を通して。



海外赴任中の日本人の方とも知り合えたりして、世界を舞台に働けることが現実味を帯びてきました。

北村 真由子 さん

システム工学群 4年 奈良県立郡山高等学校出身

大学では今までと違ったことに挑戦したいと思い、海外に目を向けました。1年次に提携校である中国のハルビン工程大学のプログラムやタイ・シンガポール研修に参加、2年次にはカナダでホームステイを経験しました。3年次で経験したのが、シンガポールにある建設会社でのインターンシップ。コンドミニアムや大規模工場の建設現場にも足を運び、まだ日本では普及していない建築用のソフトを使用した仕事内容にも触れることができました。



日本で1週間研修を受けた後、シンガポールで2週間の就業体験でした。

5. 課外活動支援

(1) スポーツ実績を評価する入試制度導入 (総合型選抜・学校推薦 (スポーツ区分))

※経済・マネジメント学群のみ

学業とスポーツを両立し、大学におけるリーダー的存在となる学生が多数入学

競技	令和2年度		平成31年度		平成30年度		平成29年度		4ヶ年計
	AO入試	特別推薦	AO入試	特別推薦	AO入試	特別推薦	AO入試	特別推薦	
卓球	5	1	5	0	8	1	4	2	26
バレーボール	6	1	3	0	4	0	5	0	19
硬式野球	6	0	3	0	6	0	5	0	20
ソフトテニス	3	0	2	1	3	0	3	1	13
剣道	2	0	5	0	3	0	6	2	18
ソフトボール	3	0	2	0	2	0	4	0	11
その他※		4		2		2		2	10
計	25	6	20	3	26	3	27	7	117

令和3年度総合型選抜募集競技

卓球 (男・女)、バレーボール (男・女)、硬式野球 (男)、ソフトテニス (男・女)、剣道 (男・女)、ソフトボール (男)

(2) クラブ活動 施設・設備の充実

学生が学業とともにクラブ活動にも専念できる環境を整備し、学内の活性化を図る



総合体育館



武道場



学生支援バス



卓球場



弓道場



香美球場

■ 施設整備

総合体育館 (アリーナ・卓球場・武道場・弓道場)

学生支援バス4台導入 (試合遠征用)

香美球場・フットサルコート・グラウンド (すべてナイター付き)



(3) 主な活動実績

【卓球】

女子：令和元年度全日本大学総合卓球選手権大会 団体ベスト16
 令和元年度全国国公立大学卓球大会団体優勝、
 ダブルス優勝、シングルス優勝
 男子：令和元年度全国国公立大学卓球大会団体優勝、
 ダブルス準優勝、シングルス優勝

競技実績に加え、
 学業成績も優秀で
 あることによる表彰
 生14名あり



【ソフトボール部】

令和元年度西日本大学ソフトボール選手権大会 ベスト16
 令和元年度四国地区大学男子ソフトボール秋季大会優勝

競技実績に加え、
 学業成績も優秀で
 あることによる表彰
 生8名あり



【バレーボール】

男子：令和元年度中国四国学生選手権大会3位
 令和元年度四国大学春季リーグ戦1部優勝
 令和元年度四国大学秋季リーグ戦1部優勝
 女子：令和元年度四国大学秋季リーグ戦1部3位

競技実績に加え、
 学業成績も優秀で
 あることによる表彰
 生7名あり



【ソフトテニス】

令和元年度西日本学生ソフトテニス選手権大会
 団体3位、個人3位
 令和元年度中国・四国・九州三地区学生選手権 団体3位
 令和元年度中国・四国学生選手権 団体準優勝、個人3位

競技実績に加え、
 学業成績も優秀で
 あることによる表彰
 生6名あり



令和元年度課外活動の実績

○ スポーツ活動実績例

- 硬式野球部 全日本大学野球選手権大会 出場、
四国六大学野球リーグ戦(2019春季) I部(優勝)
- 女子卓球部 全日本大学総合選手権大会(団体ベスト32)、
全国国公立大学卓球大会(団体・シングルス・ダブルス優勝)
- 男子卓球部 全日本大学総合選手権(団体ベスト32)、
全国国公立大学卓球大会(団体・シングルス優勝、ダブルス準優勝)
- ソフトボール部 全日本大学男子ソフトボール選手権大会 出場、
西日本大学ソフトボール選手権大会(ベスト16)
- ソフトテニス部 全日本大学ソフトテニス王座決定戦 出場、
西日本学生ソフトテニス選手権大会(3位)
- 男子バレーボール部 秩父宮賜杯全日本バレーボール大学選手権大会 出場、
中国四国学生バレーボール選手権大会(3位)
- 水泳部 四国地区大学総体400Mフリーリレー(優勝)、
四国地区大学総体800Mフリーリレー(優勝)
- 陸上競技部 四国地区大学総体 ハンマー投種目(優勝)

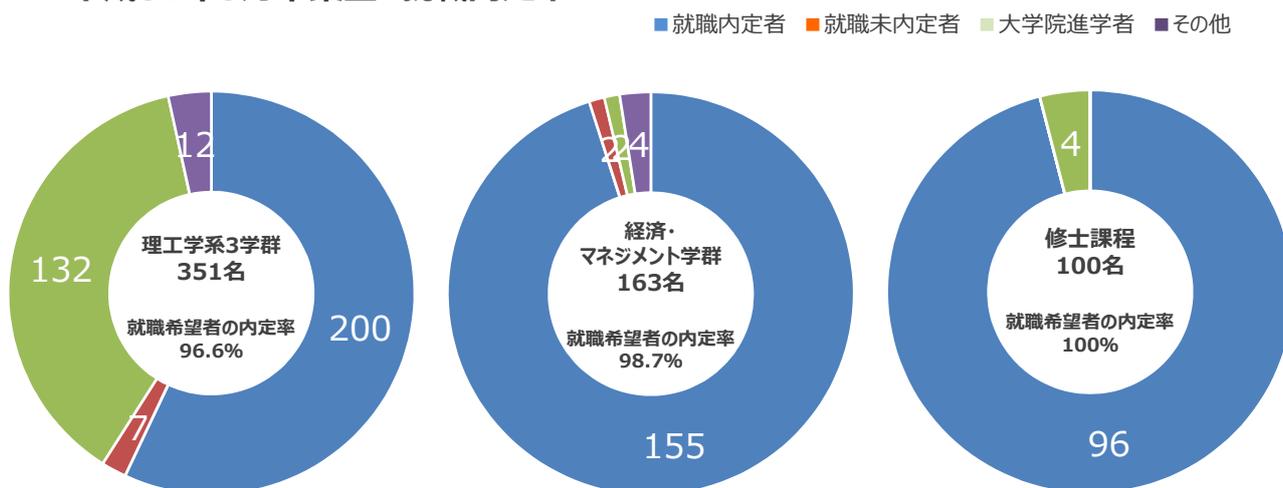
令和元年度課外活動の実績

○ 文化活動実績例

• Cykut(サイカット)	「サイバー防犯ボランティア」委嘱(高知県警本部) 学校警察連絡協議会で講演
• RaSK(ラスク)	県内企業の協力による自作ハイブリットロケットエンジン開発
• 航空研究会	全日本学生室内飛行ロボットコンテスト 飛行競技(一般部門) (3位) 飛行競技(マルチコプター部門) (3位)
• 日曜市活性化プロジェクト	土佐山田平成日曜市でイベント「おはまる市」開催
• Wavert(ワヴェール)	古民家改修を通じた地域活性化
• KUT+iillumination運営委員会	KUT+iillumination'19開催
• 商品開発部	世界一周カフェ(愛宕商店街)を毎月開催(2019年～)
• KPAD(ケーパッド)	高知県総合防災訓練・地域防災フェスティバル 協力、 親子防災キッズチャレンジ(香美市保育連合主催) 協力

就職実績

平成31年3月卒業生 就職内定率



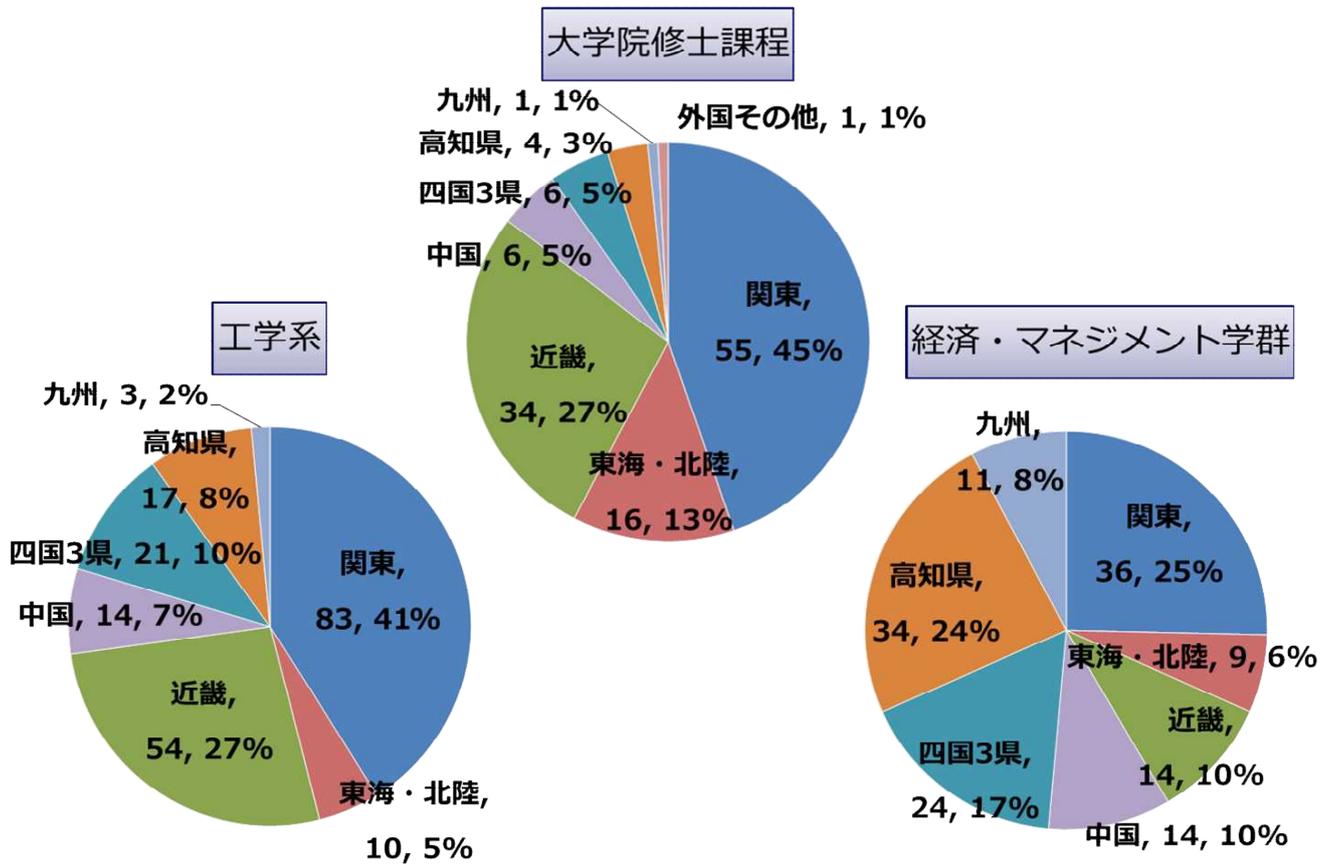
就職内定率の推移

卒業年	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	平均
理工学系	99.2	98.3	96	97	97.5	98.9	98.8	99.4	97.9	94.7	92.6	94.2	97	96.3	99.6	99.2	98.3	96.9	96.6	97.3
経済・マネジメント学群												98	96.9	95.9	96.6	100	98.1	97.1	98.7	97.7
大学院修士			100	98.6	100	100	98.4	99.1	100	98.7	100	96.2	96.2	95.6	100	98.9	100	97.9	100	98.8

※就職内定率 = (内定者数 ÷ 就職希望者数) × 100

※経済・マネジメント学群には改組前のマネジメント学部も含む

平成31年度 就職状況（地域分布）



就職支援体制

<p>進路ガイダンス</p> <p>1年次から外部講師の講演や先輩の体験談などに触れる</p>	<p>キャリア・プラン</p> <p>就職活動に直結した実践的な内容を学ぶ正規科目</p>	<p>海外インターンシップ</p> <p>約1ヶ月にわたり、国内および海外拠点（タイ、ベトナム、インド等）での実習を組み合わせたプログラムを実施</p>
<p>学内会社説明会・選考会</p> <p>合同形式の会社説明会は、年間約450社が参加、セミナー室を会場に約110社による個別会社説明会・選考会も実施</p>	<p>インターンシップ</p> <p>3年生の約7割が参加する正規科目 ※経済・マネジメント学群は、2・3年次と2回実施。</p>	<p>公務員対策講座</p> <p>年間100コマ超の教養・専門講座および合格までの直前対策を展開</p>
<p>就職支援バスツアー</p> <p>大型就職フェア(大阪)に向けた、就職支援バスを運行</p>	<p>教育講師による個別面談</p> <p>企業の第一線で活躍した教育講師に就職活動のアドバイスや進路相談もできる個人面談を実施</p>	<p>※その他、「模擬面接」や「個別相談」、「履歴書添削」などは随時実施</p>

教職課程

	数学	理科	情報	工業	公民	社会
システム工学群	高校 中学			高校		
環境理工学群	高校 中学	高校 中学		高校		
情報学群	高校 中学		高校			
経済・マネジメント学群	高校 中学				高校	中学

※大学院修士課程では、学士で取得した一種免許を専修免許にランクアップ可能。(科目：理科、情報、工業、数学)

教員採用試験受験者のサポート体制

- 県内の小中高校と連携し、低学年次からの**学校サポーター（学校インターンシップ）**を実施
(学校現場で、放課後の個別学習指導、授業補助、部活動の支援等を実施)
- **教職課程支援室**の開設 (過去問題、参考図書など閲覧可/24時間、土日も利用可)
- 県内外の教育委員会**採用担当者の説明会**を学内で実施
- 学外講師による**採用試験対策講座**の実施
- 採用面接官経験者による**模擬授業・面接試験対策**の実施

教員採用実績の経年変化

○ 教職課程の充実

- 教員採用実績

【参考】
平成30年度 卒業（修了）生
■ 教員採用者 23名
■ 教員免許取得者 53名

年度	正規採用			非正規採用	合計
	公立学校	私立学校	小計	公立学校	
	教諭	講師		常勤講師	
平成23年度	1	0	1	2	3
平成24年度	3	0	3	2	5
平成25年度	7	5	12	6	18
平成26年度	12	5	17	1	18
平成27年度	3	7	10	2	12
平成28年度	9	4	13	8	21
平成29年度	7	4	11	4	15
平成30年度	11	1	12	11	23

3つの学生寮が学生生活を支援します

【ドミトリー】〈男子学生寮〉

香美

【香美寮】〈女子学生寮〉

【たかそね寮】

永国寺



●部屋レイアウト例
部屋により若干異なります。

ドミトリー(学生寮)は 236 室。ワンルームタイプで、ベッド、ユニットバス、エアコン、冷蔵庫、デスク完備。インターネットも使い放題で寮費は年額568,000円(朝食・夕食・光熱費・水道代込み)。

1年次のみ (男子学生専用)
238室 (完全個室)



●部屋レイアウト例 4人部屋

香美キャンパス内にある香美寮は、プライベートを確保する個室と、共有のキッチンスペースで構成されています。4人または8人で一つのコミュニティを作り、助け合い、成長しあう環境が用意されています。

1年次から4年次まで (女子学生専用)
96室 (4・8人シェアルーム2015.3完成)



共有のダイニングスペース。時には自慢の手料理をふるまうのも共同生活の楽しみのひとつ。

快適な環境に加えてしっかりと安全対策もされています。

経済・マネジメント
学群生専用

永国寺キャンパスから自転車で約15分のたかそね寮。一人の時間を確保できる個室と8人単位での共有スペースを備え、人と人とのつながりを大切にするシェアハウスタイプの学生寮です。

2年次から (経済・マネジメント学群生専用)
46室 (8人シェアルーム 2014.9完成)

上記3つ以外に 楠目寮 (29室スポーツ)、国際交流会館 (84室留学生と一部日本人学生)

さらに【新学生寮】建設中! (個室40室)

第三者からいただいた評価

全国の高等学校の進路指導教諭が評価する
大学ランキング
大学通信 大学探しランキングブック2019

面倒見が良い大学(2014~2018集計)
全国13位 / 中四国1位 / 工学系4位

小規模だが評価できる大学(2014~2018集計)
全国13位 / 中四国1位 / 工学系6位

就職に力を入れている大学
全国26位 / 中四国1位 / 工学系8位

実就職率ランキング(全国)
理工系41位 / 商・経営系30位

著名400社実就職率ランキング
工学系大学16位

入学後、生徒の満足度が高い大学
全国42位 / 中四国3位 / 工学系5位

高校からの評価が高い大学
全国8位 (1981年~2000年に設立した大学)

科研費(教員1人あたり)
全国1位 (1981年~2000年に設立した大学)

朝日新聞出版2020年版大学ランキング

高校からの総合評価
全国50位 / 中四国4位

生徒が伸びた
全国34位 / 中四国5位

進路支援が充実
全国25位 / 中四国2位

科研費・教員1人あたり
全国48位

公立大学ランキング
高校からの総合評価
全国2位 / 中四国1位

THE世界大学ランキング日本版2020

総合
全国72位 / 中四国7位

教育充実度
全国47位 / 中四国3位

令和3年度入試

■ 主な変更点

● 令和3年度

入試区分の名称変更（全国の大学）
出願期間と合格発表の変更（全国の大学）

情報学群の推薦入試を廃止
「一般選抜（前・後）においては調査書を点数化しない。」
共通テスト（外国語）のリーディング／リスニングの配分

令和3年度入試

■ 入学定員／募集人員

学群		システム工学群	環境理工学群	情報学群	経済・マネジメント学群	
入学定員		170	90	100	160	
募集人員	一般選抜	前期日程 A方式	80	50	40	40
		前期日程 B方式	20		10	20
		前期日程 C方式				15
		後期日程	20	15	10	15
		社会人特別選抜	若干名	若干名	若干名	若干名
		計	120	65	60	90
		学校推薦型選抜	学校推薦（一般区分）	10(10)	15(5)	若干名
	学校推薦（スポーツ区分）					若干名
	学校推薦（特待生区分）		若干名	若干名	若干名	若干名
	学校推薦（共通テスト区分）			10(5)		
	計		10(10)	25(10)	若干名	50(30)
	総合型選抜	総合型選抜	40(20)		40(25)	20(10)

※（ ）内は高知県内高等学校枠、内数

入試区分の名称変更

去年 → 今年

AO入試 → **総合型選抜**
一般入試 → **一般選抜**
推薦入試 → **学校推薦型選抜**

全国共通の名称変更

推薦入試 → **学校推薦（一般区分）**
特別推薦入試 → **学校推薦（スポーツ区分）**
推薦特待生入試 → **学校推薦（特待生区分）**
推薦入試(センターあり) → **学校推薦（共通テスト区分）**

高知工科大学独自の変更

令和3年度学校推薦型選抜の変更点（経済・マネジメント学群）

<カテゴリー変更にもなう県内枠の再整理>

令和2年度入試まで、経済・マネジメント学群の特別選抜(AO・推薦)において、全体70名の募集のうち40名を県内枠としていた。令和3年度入試からは特別選抜という枠はなくなり、**総合型選抜と学校推薦型選抜という2つのカテゴリーとなる**。このことから次のとおり県内枠を整理しなおすこととする。

旧：特別選抜(AO・推薦)：70(40)名



新：総合型選抜：20(10)名・学校推薦型選抜：50(30)名

学校推薦型選抜	学校推薦(一般区分)	10(10)	15(5)	若干名	50(30)
	学校推薦(スポーツ区分)				若干名
	学校推薦(特待生区分)	若干名	若干名	若干名	若干名
	学校推薦(共通テスト区分)		10(5)		
	計	10(10)	25(10)	若干名	50(30)
総合型選抜	総合型選抜	40(20)		40(25)	20(10)

※ () 内は高知県内高等学校枠、内数

令和3年度総合型選抜

システム工学群・情報学群

学群・募集区分		出願期間	選考	合格発表日	入学手続期間
システム工学群		令和2年9月7日(月)	令和2年10月10日(土)・11日(日)の両日 ※1	令和2年11月2日(月)	令和2年11月3日(火)
情報学群	A区分	~			~
	B区分	令和2年9月14日(月)			令和2年11月10日(火)

※1: 志願者数によっては1日のみで実施する場合がある。その場合は志願者全員に通知する。選考日の翌々週の土日(10月第4)を予備日とする。

【合格発表】
総合...11月~
推薦...12月~

試験の時期が後ろにずれる!!

経済・マネジメント学群

学群・募集区分		出願期間	第1次選考	第1次選考結果通知	第2次選考学力検査等	合格発表日	入学手続期間
経済・マネジメント学群	数学区分	令和2年9月7日(月)	9月中旬	令和2年9月29日(火)	令和2年10月10日(土) ※1	令和2年11月2日(月)	令和2年11月3日(火)
	英語区分	~			~		
	スポーツ区分	令和2年9月14日(月)	令和2年10月10日(土)・11日(日)の両日 ※1	令和2年11月10日(火)			

※1: 第2次選考の詳細については、第1次選考結果とともに対象者に通知する。選考日の翌々週の土日(10月第4)を予備日とする。

令和3年度システム工学群総合型選抜

■ 募集人員

40 (20) 名 (県内高等学校卒)

去年定員変更

AO入試 : 10(10) → 40(20)

推薦入試 : 40(20) → 10(10)

■ 出願資格 ※下記(1)~(3)いずれの条件も満たす者

- 本学およびシステム工学群のアドミッション・ポリシーに賛同し、システム工学群で学びたいという強い意志を有する者
- 令和3年3月に高等学校もしくは中等教育学校を卒業見込みの者、または高等専門学校の第3学年を修了見込みの者
※高知県内高等学校卒...令和3年3月に高知県内の高等学校を卒業見込みの者、または高知県内の高等専門学校の第3学年を修了見込みの者
- 合格した場合に入学を確約できる者

■ 日程

出願期間	学力検査等	合格発表日
9月7日(月)~9月14日(月)	令和2年10月10日(土)・11日(日)の両日 ※1	11月2日(月)

※1: 志願者数によっては1日のみで実施する場合がある。
※2: 選考の翌々週の土日(10月第4)を予備日とする。

■ 選抜方法

学群適性検査、個別面接(20分程度)、提出書類による総合判定
学群適性検査は【物理】・【数学】のどちらか1つを選択して解答する。
【物理】(物理基礎全般、物理のうち様々な運動) 【数学】(数学I、数学II、数学A、数学B)
(受験者数によっては個別面接を集団面接に変更する場合がある。)

物理 or 数学

■ 試験時間、教科等

学群適性検査	【物理】・【数学】のどちらか1つを選択して解答する。 【物理】(物理基礎全般、物理のうち様々な運動) 【数学】(数学I、数学II、数学A、数学B)	300点	90分
書類審査	提出書類を総合的に評価する。	100点	
面接	提出書類等の内容を含め、複数の面接担当者による個別面接(20分程度)を行う。ただし、志願者が多い場合、集団面接に変更する場合もある。	100点	

令和3年度情報学群総合型選抜①

■ 募集人員

40 (25) 名 (県内高等学校枠)

去年新設

募集 : 40(25)

■ 出願資格

※下記(1)～(4)いずれの条件も満たす者

- (1) 本学および情報学群のアドミッション・ポリシーに賛同し、情報学群で学びたいという強い意志を有する者
- (2) 令和3年3月に高等学校もしくは中等教育学校を卒業見込みの者、または高等専門学校の第3学年を修了見込みの者
※高知県内高等学校枠…令和3年3月に高知県内の高等学校を卒業見込みの者、または高知県内の高等専門学校の第3学年を修了見込みの者
- (3) 合格した場合に入学を確約できる者
- (4) A区分においては、調査書における全体の学習成績の状況(全体の評定平均値)が4.0以上の者

■ 日程

出願期間	学力検査等	合格発表日
9月7日(月)～9月14日(月)	令和2年10月10日(土)・11日(日)の両日 ※1	11月2日(月)

※1 : 志願者数によっては1日のみで実施する場合がある。

※2 : 選考の翌々週の土日(10月第4)を予備日とする。

■ 選抜方法

選考区分	選考方法
A区分 (面接重視型) 学習成績の状況が4.0以上	学群適性検査、個別面接(20分程度)、提出書類による総合判定 学群適性検査は次の(1)～(3)のうちいずれか1つを選択して筆記で解答する。 (1) 数学①: 微分法(数学IIの範囲) (2) 数学②: 場合の数 (3) プログラミング: 考え方・手続の作成(条件分岐・繰り返し・一次元配列) (志願者数によっては個別面接を集団面接に変更する場合がある。)
B区分 (適性検査重視型)	学群適性検査、集団面接(15分程度)、提出書類による総合判定 学群適性検査は次の(1)～(3)のうちから2つを選択して筆記で解答する。 (1) 数学①: 微分・積分(ただし数学IIIの範囲は「極限」と「微分法」の範囲に限る) (2) 数学②: 場合の数・集合・数列 (3) プログラミング: 考え方・手続の作成・手続の理解

令和3年度情報学群総合型選抜②

■ 試験時間、教科等

情報学群	A区分 (面接重視型)	40(25)
	B区分 (適性検査重視型)	

A区分(面接重視型)

教科等	科目等	配点	試験時間
学群適性検査	次の(1)～(3)のうちいずれか1つを選択して筆記で解答する。 (1) 数学①: 微分法(数学IIの範囲) (2) 数学②: 場合の数 (3) プログラミング: 考え方・手続の作成 (条件分岐・繰り返し・一次元配列)	50点	40分
個別面接	提出書類等の内容を含め、複数の面接担当者による個別面接(20分程度)を行う。ただし、志願者が多い場合、集団面接に変更する場合もある。	200点	20分
書類審査	提出書類(調査書、志望理由書)を総合的に評価する。	100点	

B区分(適性検査重視型)

教科等	科目等	配点	試験時間
学群適性検査	次の(1)～(3)のうちから2つを選択して筆記で解答する。 (1) 数学①: 微分・積分 (ただし数学IIIの範囲は「極限」と「微分法」の範囲に限る) (2) 数学②: 場合の数・集合・数列 (3) プログラミング: 考え方・手続の作成・手続の理解	250点	120分
集団面接	提出書類等の内容を含め、複数の面接担当者による集団面接(15分程度)を行う。	50点	15分
書類審査	提出書類(調査書、志望理由書)を総合的に評価する。	50点	

令和3年度経済・マネジメント学群総合型選抜①

■ 募集人員

学群・募集区分		募集人員
経済・マネジメント学群	数学区分	20名（10名）
	英語区分	
	スポーツ区分	

※（ ）内は高知県内高等学校枠、内数

■ 出願資格※ 下記（1）～（3）のいずれの条件も満たし、英語区分で出願する者は（4）、スポーツ区分で出願する者は（5）も満たす者

- （1）アドミッション・ポリシーに賛同し、経済・マネジメント学群で学びたいという強い意志を持つ者。
なお、スポーツ区分で志願する者については、入学後も当該競技を4年間継続しながら、**文武両道に励む**強い意志を併せ持つ者
- （2）令和2年4月1日現在において**満23歳未満**の者 ※詳細は総合型選抜学生募集要項参照
- （3）合格した場合に入学を確約できる者
- （4）英語区分では、英検、TOEIC（IPテストは除く）、TOEFL 等において、平成30年4月以降の成績を証明できる者
- （5）スポーツ区分では、**卓球（男子・女子）、バレーボール（男子・女子）、硬式野球（男子）、ソフトテニス（男子・女子）、剣道（男子・女子）、ソフトボール（男子）の6種目**の競技のいずれかの種目において、**平成30年4月以降**、県大会ベスト8以上もしくはそれに相当レベルの競技能力を有する者

令和3年度経済・マネジメント学群総合型選抜②

■ 日程

募集区分	出願期間	第1次選考書類審査	第1次選考結果通知日	第2次選考学力検査等	合格発表日
数学区分	9月7日（月） ～	9月中旬	9月29日（火）	令和2年10月10日（土）	11月2日（月）
英語区分				令和2年10月10日（土）・ 11日（日）の両日*	
スポーツ区分					

*第2次選考試験日の詳細については、第1次選考結果とともに対象者に通知
※選考日の翌々週の土日（10月第4）を予備日とする。

■ 選抜方法

募集区分	選抜方法
数学区分	数学能力検査・面接（口頭試問を含む場合がある）・提出書類の総合判定
英語区分	英語能力検査・面接（日本語）・提出書類の総合判定
スポーツ区分	小論文・面接・提出書類・実技試験の総合判定

■ 試験時間

募集区分	試験教科等		試験時間
	教科	科目等	
数学区分	数学能力検査	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B ◆数学Bの範囲：「数列」「ベクトル」	120分
	面接		※
英語区分	英語能力検査	コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ（インタビューテスト等の英語によるコミュニケーション能力を総合的に評価する。）	90分
	面接		※
スポーツ区分	小論文	求める学生として必要とされる資質を有するかどうかを問うものであり、基礎学力とスポーツマネジメント分野における特性、または、意欲等を総合的に評価する。	60分
	面接		※
	実技試験	競技種目別実技試験（基礎体力テストを含む場合がある。）	

※複数の面接担当者による個別面接（30分程度）。ただし、出願者が多い場合、集団面接に変更する場合がある。

令和3年度学校推薦（一般区分）

■ 出願資格 ※下記（1）～（4）すべての条件を満たす者

- （1） 現役生であること
- （2） 調査書の全体の**学習成績の状況（評定平均値）が4.0以上**の者
- （3） 学校長が推薦する者
- （4） 合格した場合に入学を確約できる者

・システム 10(10) 高知果のみ
 ・環境 15(5)
 ・経済マネ 50(30)

■ 選抜方法

提出された学校推薦書・志望理由書・調査書の内容、および本学が実施する面接による総合判定。 ※大学入学共通テストは課さない

■ 配点

	システム工学群	環境理工学群	経済・マネジメント学群
書類	100	100	100
面接	100	200	200
合計	200	300	300

※複数の面接担当者による個別面接（30分程度）。ただし、志願者が多い場合、集団面接に変更する場合がある。

※システム工学群、環境理工学群：面接において、基礎学力を問う口頭試問を含む

※経済・マネジメント学群：面接において、基礎知識を問う口頭試問（社会の話題を扱った文書・グラフ等を提示し、それを踏まえて自由に意見を述べる）を実施し、議論を進める。

令和3年度学校推薦（スポーツ区分）

（経済・マネジメント学群のみ）

■ 出願資格 ※下記（1）～（5）すべての条件を満たす者

- （1） 現役生であること
- （2） スポーツ競技において優れた実績があり、4年間スポーツと勉学に励む強い意志があること
 ※都道府県大会ベスト8以上、もしくは優れた実績を挙げた者（種目指定なし）
- （3） 調査書の全体の**学習成績の状況（評定平均値）が3.5以上**の者
- （4） 学校長が推薦する者
- （5） 合格した場合に入学を確約できる者

■ 選抜方法

提出された学校推薦書・志望理由書・調査書・スポーツ競技成績証明書・スポーツ推薦書の内容、および本学が実施する面接による総合判定。 ※大学入学共通テストは課さない

経済マネは継続中
（若干名）

■ 配点

	システム工学群	環境理工学群	情報学群	経済・マネジメント学群
書類	100	100	100	100
面接※	100	100	100	100
スポーツ活動実績	100	100	100	100
合計	300	300	300	300

※複数の面接担当者による個別面接（30分程度）。ただし、志願者が多い場合、集団面接に変更する場合がある。

※経済・マネジメント学群：面接において、基礎知識を問う口頭試問（社会の話題を扱った文書・グラフ等を提示し、それを踏まえて自由に意見を述べる）を実施し、議論を進める。

令和3年度学校推薦（特待生区分）

共通テストあり推薦
(共通テスト前出願)

<選抜方法等>

大学入学共通テストの結果、下記基準を満たした者を合格かつ特待生とする。

<推薦特待生合格基準>

・特待生S合格基準：大学入学共通テスト試験配点合計の80%以上

・特待生A合格基準：大学入学共通テスト試験配点合計の70%以上
(経済・マネジメント学群は75%以上)

※利用教科・科目・配点は、志望する学群の[前期日程A方式](#)に準ずる

<出願資格>

- ・現役生であること
- ・学校長が推薦する者
- ・合格した場合に入学を確約できる者

<提出書類>

- ・調査書（[学習成績の状況の基準は設けない](#)）
- ・学校推薦書

◆ [大学独自の個別学力検査は課さない](#)

令和3年度学校推薦（共通テスト区分） ※環境理工学群のみ

■ 出願資格 ※下記（1）～（4）すべての条件を満たす者

共通テストあり推薦
(共通テスト前出願)

(1) 下記の要件を満たす者

令和3年3月に高等学校もしくは中等教育学校を卒業見込みの者、または高等専門学校第3学年を修了見込みの者

※高知県内高等学校卒…令和3年3月に高知県内の高等学校を卒業見込みの者、または高知県内の高等専門学校の第3学年を修了見込みの者

(2) 学校長が本学の目標（来たるべき社会に活躍できる人材の育成）に適合した強い意欲と情熱を持つと認め責任を持って推薦する者

(3) 環境理工学群が指定する大学入学共通テストの教科・科目を受験する者

(4) 合格した場合に入学を確約できる者

■ 募集人員

募集人員：10(5) ※()内は高知県内高等学校卒、内数

■ 選抜方法

<共通テスト> 以下①～③の3科目(各科目100点/300点)

- ① 外国語と国語のどちらか高得点1科目
- ② 数学Ⅰ・Aと数学Ⅱ・Bのどちらか高得点1科目
- ③ 理科②1科目(物理、化学、生物、地学から高得点1科目)

・国語については共通テストの点数を1/2倍して100点とする。

・英語についてはリスニングを含み、100点満点の内訳をリーディング80点・リスニング20点となるよう共通テストの点数を換算する。ただし、リスニング免除の場合はリーディング(100点)をそのまま用います。

上記の共通テスト3科目300点に書類(100点)を加え、**400点満点中240点以上を合格対象**とする。

令和3年度一般選抜

令和3年度一般選抜<前期日程>

■ 大学入学共通テスト

【A方式】

共通テスト…5教科型（全学群）

【B方式】

共通テスト…高得点3教科型

（システム工学群、情報学群、経済・マネジメント学群）

【C方式】<経済・マネジメント学群のみ>

共通テスト…5教科型（数学or英語に特化した配点）

・3つの方式から選択
・東京・大阪・岡山・高知・福岡
で受験が可能

■ 個別学力検査

理工学系3学群【A・B方式】＝「数学」、「理科から1科目」

経済・マネジメント学群【A・B方式】＝「英語」、「国語・数学・世界史・日本史から1科目」

経済・マネジメント学群【C方式】＝数学or英語1科目（出願時選択科目からの変更不可）

令和3年度一般選抜<前期日程A方式>

■ 配点

システム工学群・環境理工学群・情報学群

(リーディング160点、
リスニング40点)

大学入学共通テスト・個別学力検査の配点						
	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	配点計
共通テスト	200	100	200	200	200	900
個別学力検査			200	200		400

<共通テスト科目>

国語、地歴・公民から1科目、数学2科目（数学Ⅰ・A、数学Ⅱ・B）、理科2 or 3科目、外国語の5教科7科目 or 5教科8科目

【理科】各学群とも(1)(2)のいずれかを選択

■ システム工学群・情報学群

(1) 「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」から2と「物理」「化学」「生物」から1

(2) 「物理」「化学」「生物」から2

■ 環境理工学群

(1) 「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2と「物理」「化学」「生物」「地学」から1

(2) 「物理」「化学」「生物」「地学」から2

<注> (1) を選択する場合、同一名称を含む科目の選択は不可

令和3年度一般選抜<前期日程B方式>

■ 配点

システム工学群・情報学群

(リーディング160点、
リスニング40点)

大学入学共通テスト・個別学力検査の配点						
	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	配点計
共通テスト	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	600
個別学力検査			200	200		400

<共通テスト科目> 高得点3教科3科目 【理科を選択する場合】・・・「物理」「化学」「生物」「地学」から1

令和3年度一般選抜<前期日程>

■ 配点

経済・マネジメント学群【A方式】

大学入学共通テスト・個別学力検査の配点						
	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	配点計
共通テスト	200	200	100	100	200	800
個別学力検査	(200)	(200)	(200)		200	400

(リーディング160点、
リスニング40点)

<共通テスト科目> 国語、地歴・公民から2科目、数学1科目（数学Ⅰ・A、数学Ⅱ・Bから1科目）、理科、外国語

【理科】「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2、または「物理」「化学」「生物」「地学」から1

経済・マネジメント学群【B方式】

大学入学共通テスト・個別学力検査の配点						
	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	配点計
共通テスト	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	600
個別学力検査	(200)	(200)	(200)		200	400

(リーディング160点、
リスニング40点)

<共通テスト科目> 高得点3教科型

【理科を選択する場合】「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2、または「物理」「化学」「生物」「地学」から1

令和3年度一般選抜<前期日程>

■ 配点

経済・マネジメント学群【C方式】

大学入学共通テスト・個別学力検査の配点						
	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	配点計
共通テスト	100	100	100 or 400	100	100 or 400	800
個別学力検査			(400)		(400)	400

(リーディング80点、
リスニング20点)

or

(リーディング320点、
リスニング80点)

<共通テスト科目> 国語、地歴・公民から2科目、数学1科目（数学Ⅰ・A、数学Ⅱ・Bから1科目）、理科、外国語

【理科】「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2、または「物理」「化学」「生物」「地学」から1

<C方式の特徴>

- 「数学」あるいは「英語」に特化した方式（共通テストの数学・英語のうち高得点を400点とする）
- 個別学力検査は1科目、**出願時に「数学」あるいは「英語」を指定**

※個別学力検査の科目は出願後の変更はできません

令和3年度一般選抜<後期日程>

後期日程は共通テスト+個別
試験会場は【高知のみ】

● 共通テスト3教科

※試験科目は、学群で異なる

<個別学力試験> 1科目

理工学系3学群・・・数学

経済・マネジメント学群・・・英語or数学

令和3年度一般選抜<後期日程>

■ 配点

システム工学群

大学入学共通テスト・個別学力検査の配点						
	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	配点計
共通テスト			200	200	200	600
個別学力検査			200			200

<共通テスト科目> 数学2科目（数学Ⅰ・A、数学Ⅱ・B）、理科1科目（物理、化学、生物から1科目）、外国語の3教科4科目

(リーディング[※]160点、
リスニング[※]40点)

情報学群

大学入学共通テスト・個別学力検査の配点						
	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	配点計
共通テスト	(200)		200	(200)	200	600
個別学力検査			200			200

<共通テスト科目> 数学2科目（数学Ⅰ・A、数学Ⅱ・B）と外国語に加え、国語、理科（物理、化学、生物）から1科目の3教科4科目

(リーディング[※]160点、
リスニング[※]40点)

令和3年度一般選抜<後期日程>

■ 配点 環境理工学群

(リーディング160点、
リスニング40点)

大学入学共通テスト・個別学力検査の配点						
	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	配点計
共通テスト			200	400	200	800
個別学力検査			200			200

<センター試験科目> 数学1科目(数学Ⅰ・A、数学Ⅱ・Bから1科目)、理科2科目(物理、化学、生物、地学から2科目)、外国語の3教科4科目

■ 配点 経済・マネジメント学群

(リーディング160点、
リスニング40点)

大学入学共通テスト・個別学力検査の配点						
	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	配点計
共通テスト	200	(200)	(200)		200	600
個別学力検査			(200)		(200)	200

<共通テスト科目> 国語、外国語の2科目に加え、数学、地歴・公民から1科目の3教科3科目

NEW 令和3年度入試の注意点 (おさらい)

● 令和3年度

入試区分の名称変更 (全国の大学)
出願期間と合格発表の変更 (全国の大学)

情報学群の推薦入試を廃止
高知工科大学は「一般選抜(前期・後期)においては調査書を点数化しない。」
共通テスト(外国語)のリーディング/リスニングの配分は【4:1】

令和2年度入試結果

令和2年度入試結果【概況】

■ 志願者

特別選抜入試

志願者 773名 (昨年534名)

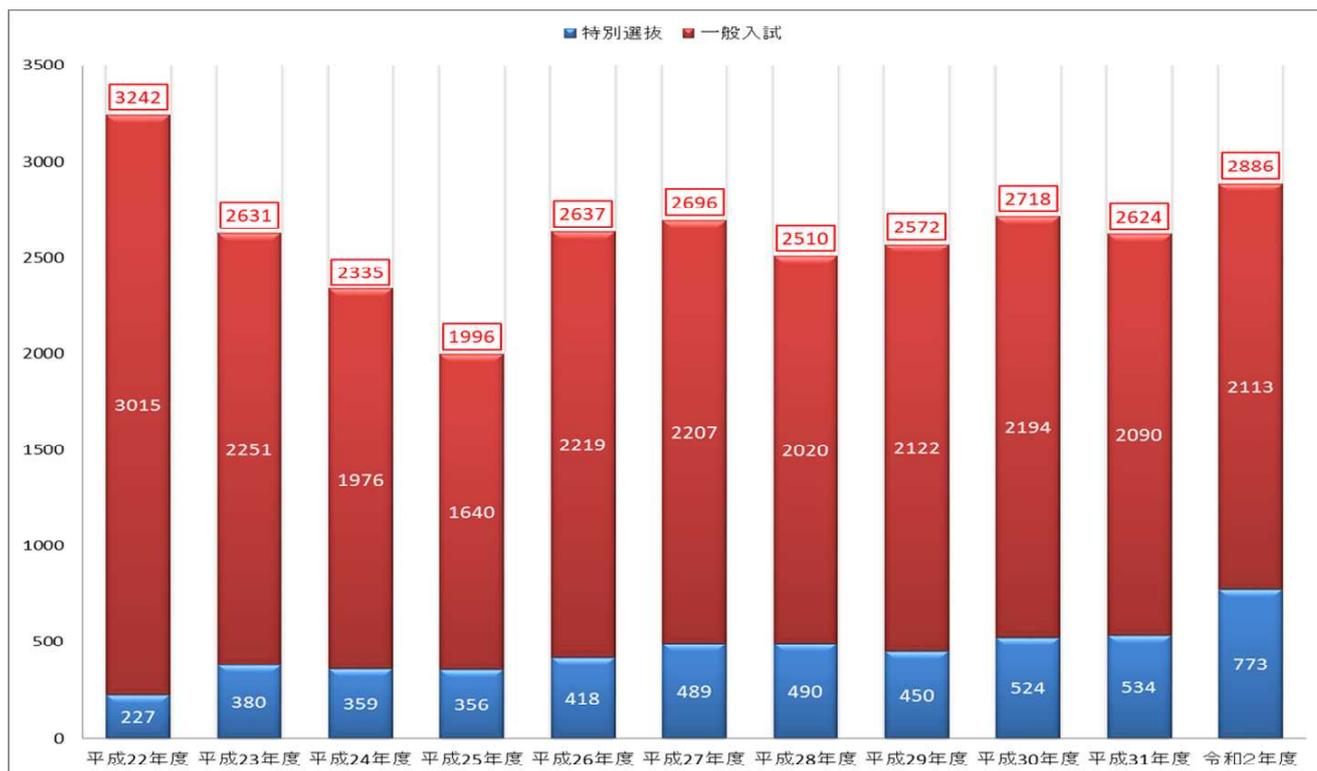
一般入試

志願者 2,113名 (昨年2,090名)

合計

志願者 2,886名 (昨年2,624名)

入試志願者数等の推移



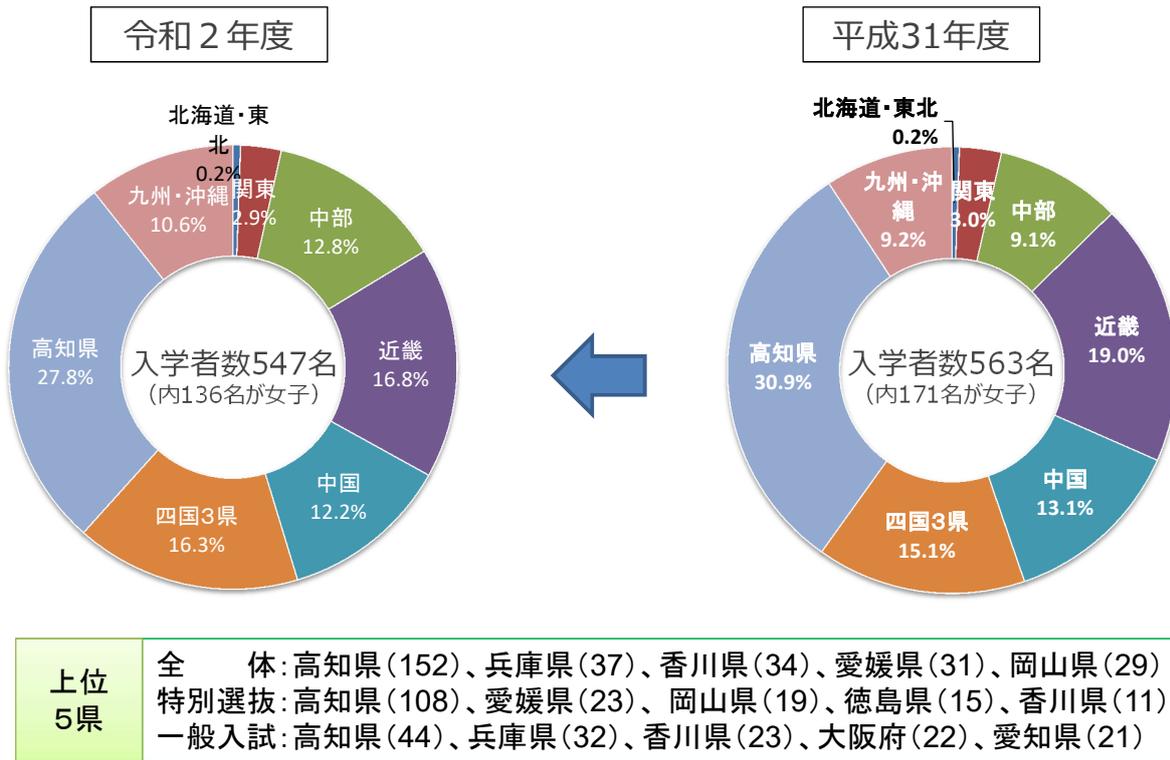
令和2年度入試状況

学群	区分	募集人員	志願者 (女子)	受験者 (女子)	合格者 (女子)	入学者 (女子)	実質倍率
システム工学群	一般計	120	778 (107)	592 (81)	136 (21)	112 (17)	4.4
	推薦入試	10	28 (4)	28 (4)	12 (3)	12 (3)	2.3
	AO入試	40	245 (31)	244 (30)	55 (15)	55 (15)	4.4
環境理工学群	一般計	65	506 (111)	268 (70)	83 (25)	69 (19)	3.2
	推薦入試	25	60 (11)	60 (11)	32 (6)	32 (6)	1.9
情報学群	一般計	60	346 (53)	245 (37)	64 (12)	53 (9)	3.8
	推薦入試	若干名	34 (3)	34 (3)	4 (1)	4 (1)	8.5
	AO入試	40	173 (16)	172 (16)	45 (6)	45 (6)	3.8
	うちA区分		98 (8)	98 (8)	41 (6)	41 (6)	2.4
	うちB区分		75 (8)	74 (8)	4 (0)	4 (0)	18.5
経済・マネジメント学群	一般計	90	483 (133)	322 (88)	108 (29)	75 (19)	3.0
	推薦入試	50	123 (49)	123 (49)	56 (28)	56 (28)	2.2
	AO入試	20	110 (30)	108 (30)	34 (13)	34 (13)	3.2
	うち数学区分		39 (8)	38 (8)	5 (3)	5 (3)	7.6
	うち英語区分		17 (12)	17 (12)	4 (3)	4 (3)	4.3
	うちスポーツ区分		54 (10)	53 (10)	25 (7)	25 (7)	2.1
小計	一般計	335	2113 (404)	1427 (276)	391 (87)	309 (64)	3.6
	推薦入試	85	245 (67)	245 (67)	104 (38)	104 (38)	2.4
	AO入試	100	528 (77)	524 (76)	134 (34)	134 (34)	3.9
合計		520	2886 (548)	2196 (419)	629 (159)	547 (136)	3.5

()女子学生数[内数]

令和2年度入試結果【概況】

■ エリア別入学者



令和2年度入試結果

■ 推薦入試

() 内は高知県内高等学校枠

	募集人員	志願者	受験者	合格者	実質倍率	H31実質倍率
システム工学群	10(10)	28(28)	28(28)	12(12)	2.3	2.6
環境理工学群	15(5)	29(10)	29(10)	20(7)	1.5	1.7
情報学群	若干名	33	33	3	11.0	1.7
経済・マネジメント学群	50※	105(62)	105(62)	50(35)	2.1	2.0
計	75	195(100)	195(100)	85(54)	2.3	2.0

※経済・マネジメント学群の高知県内高等学校枠は特別選抜全体で40名

■ AO入試

() 内は高知県内高等学校枠

	募集人員	志願者	受験者	合格者	実質倍率	H31実質倍率
システム工学群	40(20)	245(72)	244(72)	55(20)	4.4	3.1
情報学群 A区分	40(25)	98(27)	98(27)	41(13)	2.4	-
情報学群 B区分		75(18)	74(18)	4(1)	18.5	-
経済・マネジメント学群 数学区分	20	39	38	5	7.6	4.3
経済・マネジメント学群 英語区分		17	17	4	4.3	2.0
経済・マネジメント学群 スポーツ区分		54	53	25	2.1	2.4
計	30	528	524	134	3.9	2.9

＜スポーツ区分・種目別合格者数＞
 卓球：5名、バレー：6名、硬式野球：6名、
 ソフトテニス：3名、剣道：2名、ソフトボール：3名

■ 特別推薦入試

※理工学系3学群は平成30年度から廃止

	募集人員	志願者	受験者	合格者	実質倍率	H31実質倍率
経済・マネジメント学群	若干名	17	17	6	2.8	3.3

＜特別推薦入試・種目別合格者数＞
 バドミントン：2名、バレー：1名、弓道：1名、
 卓球：1名、硬式テニス：1名

■ 推薦特待生入試

	募集人員	志願者	受験者	合格者
システム工学群	若干名	0	0	0
環境理工学群		0	0	0
情報学群		1	1	1
経済・マネジメント学群		1	1	0
計	若干名	2	2	1

■ 推薦入試（センターあり）

	募集人員	志願者	受験者	合格者	実質倍率
環境理工学群	10(5)	31(7)	31(7)	12(3)	2.6

() 内は高知県内高等学校枠

令和2年度入試結果

■ 一般入試【前期日程】

学群	方式	募集人員	志願者	受験者	合格者	志願倍率	実質倍率	H31実質倍率
システム工学群	前期A方式	80	344	311	87	4.0	3.6	2.6
	前期B方式	20	177	166	27	6.6	6.1	3.4
環境理工学群	前期A方式	50	231	205	68	3.4	3.0	2.3
情報学群	前期A方式	40	145	137	42	3.5	3.3	3.0
	前期B方式	10	48	46	10	4.8	4.6	3.8
経済・マネジメント学群	前期A方式	40	110	103	51	2.2	2.0	4.1
	前期B方式	20	95	81	21	4.5	3.9	2.3
	前期C方式	15	76	73	19	4.0	3.8	4.6
計	前期A方式	210	830	756	248	3.3	3.0	2.9
	前期B方式	50	320	293	58	5.5	5.1	3.0

■ 一般入試【後期日程】

学群	募集人員	志願者	受験者	合格者	志願倍率	実質倍率	H31実質倍率
システム工学群	20	257	115	22	11.7	5.2	7.5
環境理工学群	15	275	63	15	18.3	4.2	3.3
情報学群	10	153	62	12	12.8	5.2	7.5
経済・マネジメント学群	15	202	65	17	11.9	3.8	4.0
計	60	887	305	66	13.4	4.6	4.9

令和2年度入試結果

■ 一般入試 合格者成績データ

学群	前期日程A方式				前期日程B方式				前期日程C方式				後期日程			
	満点	合格者 最高点	合格者 最低点	合格者 平均点	満点	合格者 最高点	合格者 最低点	合格者 平均点	満点	合格者 最高点	合格者 最低点	合格者 平均点	満点	合格者 最高点	合格者 最低点	合格者 平均点
システム工学群	1,300	939.4	768.2	814.6	1,000	855.4	667.0	710.7					800	658.4	491.2	543.3
環境理工学群	1,300	921.4	752.0	794.9									1,000	914	647.6	699.9
情報学群	1,300	932.8	760.4	802.2	1,000	790.8	663.0	711.6					800	728.6	532.4	579.8
経済・マネジメント学群	1,200	875.2	706.8	764.8	1,000	822.8	657.0	717.9	1,200	915.1	806.4	846.0	800	675.6	553.8	603.0



学群	前期日程A方式				前期日程B方式				前期日程C方式				後期日程			
	満点	合格者最 高点	合格者 最低点	合格者 平均点	満点	合格者 最高点	合格者 最低点	合格者 平均点	満点	合格者 最高点	合格者 最低点	合格者 平均点	満点	合格者 最高点	合格者 最低点	合格者 平均点
システム工学群	1,300	894.6	727.0	781.9	1,000	771.2	590.0	641.2					800	711.6	564.8	599.5
環境理工学群	1,300	1,007.6	705.8	760.6									1,000	829.0	623.0	687.2
情報学群	1,300	867.4	715.4	774.9	1,000	699.4	639.6	667.1					800	623.6	568.2	595.5
経済・マネジメント学群	1,200	936.8	749.8	787.0	1,000	763.0	622.2	688.2	1,200	964.1	839.0	876.4	800	657.4	551.8	600.9

令和2年度入試結果【概況】

■ 都道府県別志願者数上位府県

順位	県名	令和2年度		平成31年度		令和2-平成31年度	
		志願者	比率	志願者	比率	志願者	比率
1	高知県	605	21.0%	581	22.1%	24	-1.2%
2	兵庫県	226	7.8%	230	8.8%	▲ 4	-0.9%
3	愛媛県	223	7.7%	175	6.7%	48	1.1%
4	岡山県	205	7.1%	193	7.4%	12	-0.3%
5	香川県	193	6.7%	137	5.2%	56	1.5%
6	大阪府	184	6.4%	167	6.4%	17	0.0%
7	広島県	139	4.8%	132	5.0%	7	-0.2%
8	徳島県	134	4.6%	137	5.2%	▲ 3	-0.6%
9	愛知県	119	4.1%	112	4.3%	7	-0.1%
10	京都府	99	3.4%	86	3.3%	13	0.2%
11	三重県	81	2.8%	57	2.2%	24	0.6%
11	大分県	81	2.8%	50	1.9%	31	0.9%
13	福岡県	75	2.6%	49	1.9%	26	0.7%
14	和歌山県	52	1.8%	51	1.9%	1	-0.1%
15	静岡県	49	1.7%	48	1.8%	1	-0.1%
16	島根県	43	1.5%	42	1.6%	1	-0.1%
17	岐阜県	40	1.4%	28	1.1%	12	0.3%
17	長崎県	40	1.4%	35	1.3%	5	0.1%
19	熊本県	29	1.0%	13	0.5%	16	0.5%
20	鹿児島県	28	1.0%	27	1.0%	1	-0.1%

令和2年度入試結果【概況】

■ 都道府県別入学者数上位府県

順位	県名	令和2年度		平成31年度		令和2-平成31年度	
		入学者	比率	入学者	比率	入学者	比率
1	高知県	152	27.8%	174	30.9%	▲ 22	-3.1%
2	兵庫県	37	6.8%	44	7.8%	▲ 7	-1.1%
3	香川県	34	6.2%	22	3.9%	12	2.3%
4	愛媛県	31	5.7%	45	8.0%	▲ 14	-2.3%
5	岡山県	29	5.3%	33	5.9%	▲ 4	-0.6%
6	愛知県	28	5.1%	21	3.7%	7	1.4%
7	大阪府	26	4.8%	34	6.0%	▲ 8	-1.3%
8	徳島県	24	4.4%	18	3.2%	6	1.2%
9	広島県	23	4.2%	25	4.4%	▲ 2	-0.2%
10	大分県	15	2.7%	11	2.0%	4	0.8%
11	三重県	14	2.6%	11	2.0%	3	0.6%
11	京都府	14	2.6%	17	3.0%	▲ 3	-0.5%
13	福岡県	13	2.4%	8	1.4%	5	1.0%
14	長崎県	11	2.0%	8	1.4%	3	0.6%
15	岐阜県	10	1.8%	4	0.7%	6	1.1%
15	静岡県	10	1.8%	9	1.6%	1	0.2%
17	島根県	9	1.6%	9	1.6%	0	0.0%
18	奈良県	6	1.1%	4	0.7%	2	0.4%
18	和歌山県	6	1.1%	4	0.7%	2	0.4%
20	茨城県	5	0.9%	4	0.7%	1	0.2%
20	東京都	5	0.9%	6	1.1%	▲ 1	-0.2%
20	宮崎県	5	0.9%	9	1.6%	▲ 4	-0.7%
20	沖縄県	5	0.9%	1	0.2%	4	0.7%

都道府県別志願者状況（過去5年間）

都道府県別志願者状況(2016~2020)

年度	H28	H29	H30	H31	R2	平均
高校所在地県	志願者					
北海道	6	7	9	6	6	7
青森県	2	0	3	0	2	1
岩手県	0	1	2	2	3	2
宮城県	1	1	5	2	2	2
秋田県	0	1	0	0	0	0
山形県	0	1	5	0	1	1
福島県	2	2	2	1	0	1
東北	5	6	17	5	8	8
茨城県	12	4	10	20	15	12
栃木県	8	15	5	9	8	9
群馬県	6	4	5	9	3	5
埼玉県	7	4	4	2	9	5
千葉県	10	7	11	11	8	9
東京都	14	17	13	16	21	16
神奈川県	7	6	10	10	9	8
関東	64	57	58	77	73	66
新潟県	4	5	3	1	4	3
富山県	1	2	6	2	5	3
石川県	3	2	6	9	9	6
福井県	17	9	13	6	12	11
山梨県	11	8	4	4	1	6
長野県	9	18	8	9	6	10
岐阜県	33	53	25	28	40	36
静岡県	47	44	51	48	49	48
愛知県	112	166	122	112	119	126
三重県	46	59	62	57	81	61
中部	283	366	300	276	326	310

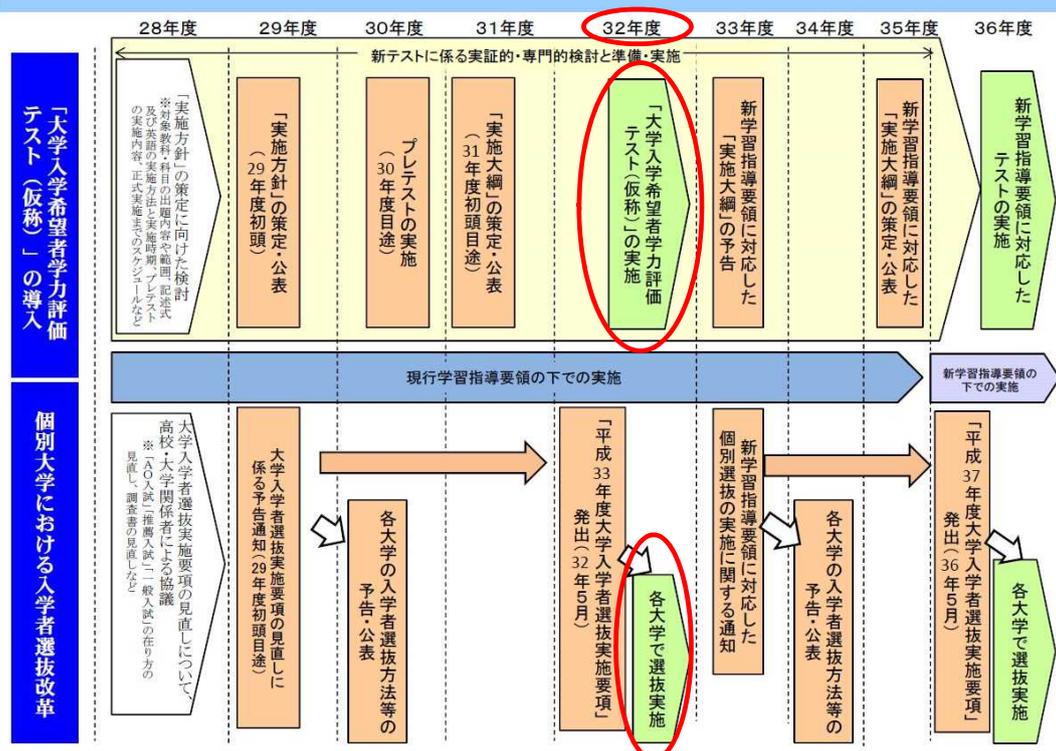
年度	H28	H29	H30	H31	R2	平均
高校所在地県	志願者					
滋賀県	29	14	17	19	9	18
京都府	79	88	69	86	99	84
大阪府	114	125	151	167	184	148
兵庫県	273	305	256	230	226	258
奈良県	20	38	30	34	24	29
和歌山県	40	48	57	51	52	50
関西	555	618	580	587	594	587
鳥取県	36	20	27	26	22	26
島根県	35	31	30	42	43	36
岡山県	199	173	184	193	205	191
広島県	104	101	114	132	139	118
山口県	20	21	21	10	10	16
中国	394	346	376	403	419	388
徳島県	143	116	158	137	134	138
香川県	155	120	143	137	193	150
愛媛県	173	161	189	175	223	184
高知県	482	449	585	581	605	540
四国	953	846	1,075	1,030	1,155	1,012
福岡県	46	77	52	49	75	60
佐賀県	11	29	22	18	14	19
長崎県	37	48	59	35	40	44
熊本県	37	25	22	13	29	25
大分県	47	52	76	50	81	61
宮崎県	28	40	37	34	26	33
鹿児島県	25	39	28	27	28	29
九州	231	310	296	226	293	271
沖縄県	19	16	7	13	12	13

総合計	2,696	2,510	2,718	2,623	2,886	2,687
-----	-------	-------	-------	-------	-------	-------

※海外1含まず

今後の予定

【具体的方策】3. 大学入学者選抜改革



ご視聴ありがとうございました。



高知工科大学
KOCHI UNIVERSITY OF TECHNOLOGY
